

厚生労働行政推進調査事業費（がん対策推進総合研究事業）

総括研究報告書

小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究
—安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して

鈴木 直 聖マリアンナ医科大学 主任教授

小児・AYA世代がん等の患者の妊孕能（生殖機能）が、がん治療によって低下又は喪失する場合がある。本邦では、がん・生殖医療領域に特化した唯一の学術団体である日本がん・生殖医療研究会（現学会、一般社団法人）が2012年に設立され、2014年以降、厚生労働省科学研究費研究班と共同で（1）全国のがん・生殖医療ネットワークの構築、（2）がん・生殖医療に関わる人材育成（認定がん・生殖医療ナビゲーター制度やがん・生殖医療専門心理士認定制度の構築等）等を通じて本領域の均てん化を推進してきた。さらに、がん・生殖医療の二つのアウトカム（がん側と生殖側）を検証することによって、患者の命を守り（安全性）かつ技術革新（有効性）を図るための登録制度（日本がん・生殖医療登録システム（JOFR: Japan Oncofertility Registry））を2018年に構築した。一方、日本癌治療学会が本領域の診療ガイドラインを2017年に刊行して以来、地方自治体によるがん治療と妊孕性温存療法に要する費用が経済的な負担となる患者に対する妊孕性温存療法への経済的支援が進み、2021年4月から国の研究促進事業としての経済的支援が開始された。

がん・生殖医療は、対象が「がん患者」であることから、何よりもがん医療側のアウトカムとして、再発や生存の有無の把握が重要である。さらに、生殖医療側のアウトカムとして、妊娠・分娩に関する妊孕性温存に係るエビデンスの集積が必須となる。不妊症患者に対する、生殖医療との大きな違いは、対象患者が「がん患者」である事から、原則としてがん医療が優先されること、また原疾患に対する長期の経過観察に伴って妊孕性温存検体が長期に保管され、検体が利用される時期が不確実であることである。現在、不妊症患者に対する生殖医療における胚（受精卵）、未受精卵子、精子凍結のエビデンスは確立されているが、本邦よりも10年ほど早くがん・生殖医療が導入された欧米においても、凍結保存から利用まで10年ほどの時間がかかる本領域のエビデンスが最近集積されつつある現状である。本研究班が、本研究促進事業を全国に展開することで、本邦における小児・AYA世代がん患者等に対する妊孕性温存療法に係る臨床データ等を収集並びに解析が可能となる。本研究の成果が、本邦におけるがん・生殖医療における安全性（がん医療側のアウトカム）と有効性（生殖医療側のアウトカム）のエビデンスを創出することができる。さらに、10年を超える長期におよぶ検体保管と経過観察によって本邦のエビデンスがJOFRに集積されることによって、適切な長期検体保存体制の検証ならびに構築にも繋がる。その結果、「小児、思春期・若年がん患者の妊孕性温存に関する診療ガイドライン」の質の向上と、「長期にかかる妊孕性温存検体保存のガイドライン」の作成に繋がり、最終的にがん・生殖医療に係わる全国の医療機関の医療の質向上に資することが期待される。

本年度は、本年度は、日本がん・生殖医療学会と共同で、JOFR連携患者アプリ（愛称「FSリンク」）並びにオンライン登録事業—日本がん・生殖医療登録システム（JOFR）を開発し、さらに国の妊孕性温存研究促進事業に参画する本研究班の協力施設を認定し、患者並びに医療従事者に向けた資料作成と全国への配布を行うことで、本研究促進事業の初年度としての成果をあげることができた。

研究分担者

森重 健一郎（岐阜大学大学院医学系研究科 産科婦人科）

高井 泰（埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科）

古井 辰郎（岐阜大学大学院医学系研究科 産科婦人科）

小野 政徳（東京医科大学 産科婦人科学）
渡邊 知映（昭和大学 保健医療学部看護学科）
湯村 寧（横浜市立大学 附属市民総合医療センター）
清水 千佳子（国立国際医療研究センター がん総合診療センター兼乳腺・腫瘍内科）
片岡 伸介（名古屋大学 医学部附属病院 小児科）
宮地 充（京都府立医科大学 小児科学）
山本 哲哉（横浜市立大学大学院 医学研究科脳神経外科）
中山 タラント ロバート（慶應義塾大学医学部 整形外科）
中島 貴子（京都大学 次世代医療・iPS 細胞治療研究センター）
藤井 伸治（岡山大学大学病院 輸血部）
菊地 栄次（聖マリアンナ医科大学 腎泌尿器外科学）
梶山 広明（名古屋大学大学院医学系研究科 産婦人科学）
堀江 昭史（京都大学医学部 婦人科学産科学）
原田 美由紀（東京大学医学部附属病院 産婦人科学）

A. 研究目的

2017年に施行された、がん研究振興財団がんサバイバーシップ研究助成金「がん治療後に子供をもつ可能性を残す思春期・若年成人がん患者に対するがん・生殖医療に要する時間および経済的負担に関する実態調査」によると、AYA世代がん患者はがん治療費に加え妊孕性温存に要する費用が経済的負担になっている事実が明らかにされ、約2割の患者が、妊孕性温存療法が高額であったため、妊孕性温存をあきらめたと報告された。

一方、2021年1月の段階で全国26箇所（21府県+5自治体の）において小児・AYA世代がん患者に対する妊孕性温存療法に係る経済的支援政策が実行されていたが、2021年4月から国の研究事業としての経済的支援が開始された。がん・生殖医療は、対象ががん患者であることから、まずはがん医療側のアウトカムとして、再発や生存の有無を管理することが重要である。さらに、生殖医療側のアウトカムとして、妊娠・分娩に関する妊孕性温存に係るエビデンスの集積が必須となる。凍結検体の保管は長期にわたることから、二つのアウトカムに関するエビデンスが集積されることによって、安全性と有効性がより担保されたがん・生

殖医療を患者に提供することができる。そこで、本研究ではがん・生殖医療における妊孕性温存療法（精子凍結保存（TESEを含む）、未受精卵凍結保存、胚（受精卵）凍結保存、卵巣組織凍結保存）に関するエビデンス創出を目的として、JOFRを管理する日本がん・生殖医療学会並びに関係学術団体と連携して、がん患者等からの臨床データ等を収集する研究事業並びに、がん・生殖医療の全国への啓発活動を行う。

B. 研究方法

研究①. 日本がん・生殖医療登録システム（JOFR: Japan Oncofertility Registry）の構築（日本がん・生殖医療学会との共同事業）:

日本がん・生殖医療学会内に新たに設けられたJOFR管理運営委員会とともに、（1）JOFRにおける患者ページの構築、（2）JOFR新登録システムを構築する。

研究②. 国の妊孕性温存研究促進事業に参画する協力施設の認定事業:

日本産科婦人科学会が定める、妊孕性温存療法実施医療機関（検体保存機関）の施設認定要件は以下の如くである。

- 1) 日本産科婦人科学会の医学的適応による未受精卵子、胚（受精卵）および卵巣組織の凍結・保存に関する見解に則って認定された施設
- 2) 日本がん・生殖学会の JOFR 参加施設（東北大学の一括倫理審査）
- 3) 都道府県の指定医療機関として、地域のがん・生殖医療ネットワークに参加する施設
- 4) 本研究班の協力施設

なお、本法を実施する施設は、厚生労働行政推進調査事業費補助金がん対策推進総合研究事業に参加することを条件とする。具体的には、妊孕性温存を実施した患者の臨床情報を JOFR に入力し、年1回以上定期的に患者をフォローアップして、原疾患の状態、並びに自然妊娠を含む妊娠・出産・検体保管状況等の情報を登録する。また、JOFR 登録患者全ての情報を適宜更新し、年度末までに厚生労働行政推進調査事業費補助金がん対策推進総合研究事業研究班に最新情報を報告する義務を要する。なお、登録情報の不備等に対する修正や更新に関する研究班からの依頼を受けた際には、すみやかに対応する。研究班は、本法を実施する施設または保管施設が、度重なる登録情報の更新依頼に応じない場合、認定施設として不適切であることを日本産科婦人科学会に報告する。

そこで、日本産科婦人科学会の医学的適応による未受精卵子、胚（受精卵）および卵巣組織の凍結・保存に関する見解に則って認定された施設を対象として、本研究事業の研究参加施設認定要件を示し、認定作業を行う。

研究③. 国の妊孕性温存研究促進事業の啓発事業：

日本がん・生殖医療学会のホームページ内にある JOFR に関するページを改変し、本研究事業の詳細とその研究成果を国民に公開できる環境（研究班

のサイト）を構築する。

さらに、厚生労働省がん・疾病対策課に協力をいただきながら本研究促進事業のポスターとリーフレットを作成する。

（倫理面への配慮）

令和3年度は、倫理面へ配慮すべき研究事業等は無かった。

C. 研究結果

研究①. 日本がん・生殖医療登録システム（JOFR: Japan Oncofertility Registry）の管理・運営：

（1）JOFR における患者ページの構築：日本がん・生殖医療学会内に新たに設けられた JOFR 管理運営委員会と共同で、JOFR 連携患者アプリ（愛称「FSリンク」）を開発した（<http://www.j-sfp.org/fslink/fs.html>）。なお、本研究班からは、研究代表者並びに研究分担者（高井、渡邊、湯村、清水）が開発事業に参画した。

（2）JOFR 新登録システムの構築：日本がん・生殖医療学会内に新たに設けられた JOFR 管理運営委員会と共同で、オンライン登録事業—日本がん・生殖医療登録システム（JOFR）を開発した。なお、本研究班からは、研究代表者並びに研究分担者（高井）が開発事業に参画した（<http://www.j-sfp.org/about/registry.html>）。

JOFR の管理を国から委託された日本がん・生殖医療学会は、JOFR 内のデータクリーニング並びにデータ管理、データ登録施設（妊孕性温存実施施設）への監査等を実行することになるが、次年度以降、本研究班は日本がん・生殖医療学会と密に連携して本事業を共同で進める。具体的には、日本がん・生殖医療学会の JOFR 管理運営委員会と共同で、（1）入力された登録データの管理（研究代表者、並びに分担者）、（2）年に1回の全国がん登録との突合等の事業も行う（日本がん・生殖医療学会担当）。

さらに、本研究班から日本がん・生殖医療学会に

対して、がん等に関する臨床情報及び妊娠・出産・検体保管状況等に関する情報の提供を定期的に依頼し、登録データの質的評価を行い、その評価を元に、JOFR 登録状況確認書を妊孕性温存実施施設の施設長と実施診療科の責任者と情報を共有し、JOFR の質担保維持に努める。さらに、本研究事業の参加施設の施設長並びに妊孕性温存療法実施施設の診療科責任者に対して、(1) 登録データの新規入力と更新並びにデータ不備に対する対応の依頼、(2) 施設の妊孕性温存実施状況の報告等を年に数回行う。そして、年度内に、がん医療側のアウトカム(予後等)と生殖医療側のアウトカム(生児獲得)創出に繋がるデータ検証を行い、最終的に年度内に登録されたデータの解析並びに評価を行う。また、JOFR 登録事業に関する研究班の報告書を年度末までに作成し、都道府県指定かつ基幹学会の認定かつ研究班認定の妊孕性温存療法実施施設の施設長と実施診療科責任者に対して、本報告書を送付し、本研究事業の情報を発信する。さらに、小児・AYA 世代がん患者等の凍結検体を長期にわたって保管する現状の把握を意識づける目的で、JOFR 登録状況確認書(又は報告書)を研究班認定の妊孕性温存療法実施施設の施設長と診療科責任者に対して年に数回(施設の JOFR 管理状況によっては回数を増やす予定)送付する。また、47 都道府県のがん・生殖医療ネットワーク担当者(行政、がん側、生殖側)に対して、JOFR に関する情報を発信し、各自治体のがん・生殖医療ネットワークに参加し都道府県指定の施設の JOFR 登録状況に関する報告書を送付する。引き続き、都道府県の担当課並びに生殖医療側の親学会である日本産科婦人科学会と日本泌尿器学会、又本領域の基幹学会の 1 つである日本生殖医学会とも連携して、JOFR 管理の強化に努める。さらに日本がん・生殖医療学会が管理する、全国のがん・生殖医療ネットワークを管理する、OCj(Oncofertility Consortium Japan)とも継続的な連携を密に進める。

研究②. 国の妊孕性温存研究促進事業に参画する協力施設の認定事業:

日本産科婦人科学会の医学的適応による未受精卵子、胚(受精卵)および卵巣組織の凍結・保存に関する見解に則って認定された施設を対象として、本研究事業の研究参加施設認定要件を示し、申請等の書類を作成した(別添①-01~06)。および許可した施設は、年度末で 150 施設(別添①-07)となる。なお、日本産科婦人科学会並びに日本がん・生殖医療学会と、本研究班の協力施設に関する情報を共有した。

研究③. 国の妊孕性温存研究促進事業の啓発事業:

日本がん・生殖医療学会のホームページ内にある JOFR に関するページを改変し、本研究事業の詳細とその研究成果を国民に公開できる環境を整えた(<http://www.j-sfp.org/ninnyousei-outcome/index.html>) (別添②-01~14)。

厚生労働省がん・疾病対策課に協力をいただきながら本研究促進事業のポスターとリーフレットを作成した(別添③-01~02)。なお、本ポスターとリーフレットは、日本がん・生殖医療学会のホームページ内の研究班のサイト(<http://www.j-sfp.org/ninnyousei-outcome/index.html>)並びに、厚生労働省のホームページのがん対策情報の「小児・AYA 世代がん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業」のサイト

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/gan/gan_byoin_00010.html) からダウンロード可能となっている。

また、本研究促進事業のポスターとリーフレットを全国の 453 施設(都道府県がん診療連携拠点病院、地域がん診療連携拠点病院、地域がん診療連携拠点病院(特例型)、国立がん研究センター、特定領域がん診療連携拠点病院、地域がん診療病院)に送付した。

D. 考察

本年度は、日本がん・生殖医療学会と共同で、JOFR 連携患者アプリ（愛称「FS リンク」）並びにオンライン登録事業—日本がん・生殖医療登録システム（JOFR）を開発することで、本研究促進事業の根幹を形成するシステム構築を完成させることができた。今後は、JOFR 新登録データ（新：令和3年度以降の登録データ）を用いた研究の実行を検討する。将来的には調査研究を広く公募する案を考えている。さらに、本研究事業の詳細とその研究成果を国民に公開できる環境を整え、本研究促進事業のポスターとリーフレットを作成し、全国のがん診療拠点病院等に送付することで、本研究事業の啓発を進めることができた。引き続き、厚生労働省、全国の自治体、関連学術団体と密な連携を進めることで、エビデンス創出を目指した国の小児・AYA 世代がん患者等に対する妊孕性温存療法研究促進事業を推進していく。

E. 結論

本年度は、日本がん・生殖医療学会と共同で、JOFR 連携患者アプリ（愛称「FS リンク」）並びにオンライン登録事業—日本がん・生殖医療登録システム（JOFR）を開発し、さらに国の妊孕性温存研究促進事業に参画する本研究班の協力施設を認定し、患者並びに医療従事者に向けた資材作成と全国への配布を行うことで、本研究促進事業の初年度としての成果をあげることができた。

F. 健康危険情報

特記すべきこと無し

G. 研究発表

1. 論文発表
なし
2. 学会発表
なし

H. 知的財産権の出願・登録状況
特記すべきこと無し

第1号様式

年 月 日

研究協力医療機関指定申請書

厚生労働行政推進調査事業

小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究—安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して（21EA2004）

【研究代表者】

聖マリアンナ医科大学医学部

鈴木 直 殿

開設者の住所（法人の場合は主たる事務所の所在地）

開設者の氏名（法人の場合は法人の名称と代表者の職・氏名）

上記厚生労働行政推進調査事業の研究課題における研究協力医療機関として指定を受けたいので申請します。指定の要件を満たさなくなった場合には速やかに辞退の届出を行い、且つ年に1度以上日本がん・生殖医療登録システム(JOFR)への症例登録を行います。

医療機関	名 称	電話（ ）					
	所在地						
	医療機関コード						
開 設 年 月 日		年 月 日					
開設者	住所（※1）						
	氏名（※2）						
実施責任者	住所						
	部署・役職						
	氏名						

当てはまるものに✓を入れてください。

- 国の研究事業による妊孕性温存実施医療機関（検体保存機関）として、日本産科婦人科学会の認定を受けている。
- 国の研究事業による妊孕性温存療法実施医療機関（検体保存機関）として、日本泌尿器科学会の認定を受けている。
- 日本がん・生殖医療登録システム(JOFR)への症例登録・更新を行う、JOFR 参加施設として認定されている。
- 自治体の妊孕性温存実施の指定医療機関として認可されている。

※1）開設者が法人の場合は、法人の主たる事務所の所在地、※2）開設者が法人の場合は、法人の名称及び代表者氏名

研究協力医療機関指定申請書

厚生労働行政推進調査事業

小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究—安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して（21EA2004）

【研究代表者】

聖マリアンナ医科大学医学部

鈴木 直 殿

上記厚生労働行政推進調査事業の研究課題における研究協力医療機関として指定を受けたいので申請します。日本がん・生殖医療登録システム（JOFR）への症例登録^{*1}、且つ指定の要件を満たさなくなった場合には速やかに辞退の届出を行います。

医療機関	名 称	
	所在地	〒 電話（ ）
	施設責任者	役職 氏名 (自署)
実施責任者	部署・役職	
	氏 名	 (自署)

当てはまるものに✓を入れてください。

- 日本がん・生殖医療登録システム（JOFR）への症例の登録と更新を行う、JOFR 参加施設として認定されている
 申請予定または申請中 承認済
- 自治体の妊孕性温存実施の指定医療機関として認可されている
 申請予定または申請中 承認済
- 国の研究事業による妊孕性温存実施医療機関（検体保存機関）として、日本産科婦人科学会の認定を受けている
 申請予定または申請中 承認済
- 国の研究事業による妊孕性温存療法実施医療機関（検体保存機関）として、日本泌尿器科学会の認定を受けている
 申請予定または申請中 承認済

*1) 年1回以上定期的に患者をフォローアップして、原疾患の状態、並びに自然妊娠を含む妊娠・出産・検体保管状況等の情報を登録する。また、JOFR 登録患者全ての情報を適宜更新し、年度末までに厚生労働行政推進調査事業費補助金がん対策推進総合研究事業研究班に最新情報を報告する義務を要する。

第2号様式

年 月 日

殿

厚生労働行政推進調査事業
小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究
—安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して
研究代表者 鈴木 直

研究協力医療機関指定通知書

以下の研究課題における研究協力医療機関として指定しましたので、通知いたします。

厚生労働行政推進調査事業費

研究課題名：小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究—安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して（21EA2004）

1 医療機関名

2 所在地

3 指定年月日 2021年 月 日

4 その他

(1) 年に1度以上、JOFR登録データの更新にご協力ください。

年1回以上定期的に患者をフォローアップして、原疾患の状態、並びに自然妊娠を含む妊娠・出産・検体保管状況等の情報を登録する。また、JOFR登録患者全ての情報を適宜更新し、年度末までに厚生労働行政推進調査事業費補助金がん対策推進総合研究事業研究班に最新情報を報告する義務を要する。

(2) 本通知書の写しは、日本産科婦人科学会倫理委員会 がん・生殖医療施設認定小委員会への登録申請時に提出してください。

(3) 申請内容に変更が生じた場合には、速やかに変更の届出を行ってください。

(4) 指定の要件を満たさなくなった場合には、速やかに辞退の届出を行ってください。

第3号様式

年 月 日

研究協力医療機関指定変更届

厚生労働行政推進調査事業

小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究—安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して（21EA2004）

【研究代表者】

聖マリアンナ医科大学医学部

鈴木 直 殿

上記厚生労働行政推進調査事業の研究課題における研究協力医療機関の変更について届け出ます。

※変更のある項目を記入（変更のない項目は空欄可）

医療機関	名 称	
	所在地	〒 電話（ ）
	施設責任者	役職 氏名 (自署)
実施責任者	部署・役職	
	氏 名	 (自署)

本届の提出者

医療機関名	
所属部署（科名）	
提出者氏名	
電話番号	
メールアドレス	

研究協力医療機関指定辞退届

厚生労働行政推進調査事業

小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究—安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して（21EA2004）

【研究代表者】

聖マリアンナ医科大学医学部

鈴木 直 殿

下記の理由により厚生労働行政推進調査事業の研究課題における研究協力医療機関を満たさなくなりましたので指定を辞退いたします。

医療機関名	
施設責任者	(自署)
辞退理由	

本届の提出者

所属部署（科名）	
提出者氏名	
電話番号	
メールアドレス	

日産婦登録 施設No.	都道府県	施設名	体外受 精・胚移 植に関す る登録	ヒト胚お よび卵子 の凍結保 存と移植 に関する 登録	顕微授精 に関する 登録	医学的適 応	医学的適 応：凍結・ 保存に関 する登録 未受精卵 子[1]	医学的適 応：凍結・ 保存に関 する登録 胚(受精 卵)[2]	医学的適 応：凍結・ 保存に関 する登録 卵巣組織 [3]
010008	北海道	手稲溪仁会病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
010019	北海道	国家公務員共済組合連合会 斗南病院	●	●	●	●	●	●	●
010020	北海道	医療法人社団 神谷レディースクリニック	●	●	●	●	●	●	●
010023	北海道	JA北海道厚生連札幌厚生病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
010025	北海道	札幌医科大学附属病院	●	●	●	●	●	●	●
010080	北海道	社会医療法人社団カレスサポロ時計台記念病院	●	●	●	●	●	●	●
020012	青森	弘前大学医学部附属病院産科婦人科	●	●	●	●	●	●	●
030015	岩手	医療法人社団レディースクリニック京野 京野アトクリニック盛岡	●	●	●	●	●	●	●
040004	宮城	東北大学病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
040018	宮城	医療法人社団レディースクリニック京野 京野アトクリニック仙台	●	●	●	●	●	●	●
040027	宮城	仙台ARTクリニック	●	●	●	●	●	●	●
050003	秋田	秋田大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
060005	山形	山形大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
060015	山形	医療法人社団 ゆめクリニック	●	●	●	●	●	●	●
070003	福島	福島県立医科大学附属病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
070014	福島	医療法人いわき婦人科	●	●	●	●	●	●	●
080006	茨城	筑波学園病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
080007	茨城	筑波大学附属病院	●	●	●	●	●	●	●
080037	茨城	おおぬきARTクリニック水戸	●	●	●	●	●	●	●
090014	栃木	医療法人三秀会中央クリニック	●	●	●	●	●	●	●
090015	栃木	自治医科大学附属病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
100007	群馬	医療法人愛弘会横田マタニティーホスピタル	●	●	●	●	●	●	●
100009	群馬	JCHO群馬中央病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
100012	群馬	群馬大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
100023	群馬	医療法人社団セキール会セキールレディースクリニック	●	●	●	●	●	●	●
100028	群馬	医療法人館出張佐藤会高崎ARTクリニック	●	●	●	●	●	●	●
110016	埼玉	獨協医科大学埼玉医療センター・リプロダクションセンター	●	●	●	●	●	●	●
110022	埼玉	埼玉医科大学総合医療センター	●	●	●	●	●	●	●
120005	千葉	千葉大学医学部附属病院婦人科	●	●	●	●	●	●	●
120023	千葉	順天堂大学医学部附属順天堂浦安病院	●	●	●	●	●	●	●
120035	千葉	医療法人鉄蕉会亀田総合病院 生殖医療科(ARTセンター)	●	●	●	●	●	●	●
120055	千葉	さくらウィメンズクリニック	●	●	●	●	●	●	●
120056	千葉	医療法人鉄蕉会 亀田IVFクリニック幕張	●	●	●	●	●	●	●
130012	東京	聖路加国際病院	●	●	●	●	●	●	●
130013	東京	東京慈恵会医科大学附属病院	●	●	●	●	●	●	●
130014	東京	虎の門病院	●	●	●	●	●	●	●
130016	東京	医療法人財団順和会山王病院	●	●	●	●	●	●	●
130023	東京	順天堂大学産科婦人科学講座	●	●	●	●	●	●	●
130024	東京	東京医科歯科大学医学部附属病院	●	●	●	●	●	●	●
130025	東京	日本医科大学付属病院	●	●	●	●	●	●	●
130026	東京	東京大学医学部附属病院女性診療科・産科	●	●	●	●	●	●	●
130046	東京	昭和大学病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
130050	東京	東邦大学医療センター大森病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
130074	東京	東京医科大学病院	●	●	●	●	●	●	●
130075	東京	加藤レディスクリニック	●	●	●	●	●	●	●
130077	東京	慶應義塾大学病院	●	●	●	●	●	●	●
130095	東京	日本大学医学部附属板橋病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
130146	東京	新橋夢クリニック	●	●	●	●	●	●	●
130155	東京	医療法人財団荻窪病院虹クリニック	●	●	●	●	●	●	●
130172	東京	医療法人社団レディースクリニック京野 京野アトクリニック高輪	●	●	●	●	●	●	●
130189	東京	医療法人社団レディースクリニック京野 京野アトクリニック品川	●	●	●	●	●	●	●
130202	東京	医療法人社団杉一會 杉山産婦人科 新宿	●	●	●	●	●	●	●

日産婦登録 施設No.	都道府県	施設名	体外受 精・胚移 植に関す る登録	ヒト胚お よび卵子 の凍結保 存と移植 に関する 登録	顕微授精 に関する 登録	医学的適 応	医学的適 応：凍結・ 保存に関 する登録 未受精卵 子[1]	医学的適 応：凍結・ 保存に関 する登録 胚(受精 卵)[2]	医学的適 応：凍結・ 保存に関 する登録 卵巣組織 [3]
130204	東京	浅田レディース品川クリニック	●	●	●	●	●		
140012	神奈川	聖マリアンナ医科大学病院生殖医療センター	●	●	●	●	●	●	●
140055	神奈川	東海大学医学部付属病院	●	●	●	●	●	●	
140061	神奈川	横浜市立大学附属市民総合医療センター生殖医療センター	●	●	●	●	●	●	●
140111	神奈川	医療法人社団桐杏会 メディカルパーク横浜	●	●	●	●	●	●	
150006	山梨	山梨大学医学部附属病院・生殖医療センター	●	●	●	●	●	●	●
160005	長野	JA長野厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	
160006	長野	信州大学医学部附属病院 産婦人科	●	●	●	●	●	●	
160025	長野	医療法人登誠会諏訪マタニティークリニック附属諏訪リプロダクションセンター	●	●	●	●	●	●	●
170023	静岡	社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院	●	●	●	●	●	●	●
170025	静岡	浜松医科大学医学部附属病院	●	●	●	●	●	●	
170027	静岡	聖隷三方原病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
170049	静岡	倭IVFクリニック	●	●	●	●	●	●	
170052	静岡	静岡レディースクリニック	●	●	●	●	●	●	
170055	静岡	いながきレディースクリニック	●	●	●	●	●	●	
170056	静岡	医療法人社団奨寿会 アクタワークリニック	●	●	●	●	●	●	
170057	静岡	三島レディースクリニック	●	●	●	●	●	●	
180009	新潟	新潟大学医歯学総合病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	
190020	富山	医療法人社団あいゆう会あいARTクリニック	●	●	●	●	●	●	
200014	石川	医療法人社団康仁会 金沢たまごクリニック	●	●	●	●	●	●	
210003	福井	福井大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	
220002	岐阜	国立大学法人岐阜大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
220017	岐阜	医療法人セントポーリア操レディースホスピタル	●	●	●	●	●	●	
220020	岐阜	医療法人愛育会クリニックママ	●	●	●	●	●	●	
230014	愛知	名古屋第一赤十字病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	
230031	愛知	名古屋大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
230034	愛知	公立大学法人 名古屋市立大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	
230036	愛知	トヨタ記念病院不妊センタージョイファミリー科	●	●	●	●	●	●	
230043	愛知	小牧市民病院	●	●	●	●	●	●	
230069	愛知	医療法人成田育成会成田産婦人科	●	●	●	●	●	●	
230082	愛知	おち夢クリニック名古屋	●	●	●	●	●	●	
230083	愛知	浅田レディース勝川クリニック	●	●	●	●	●	●	
230096	愛知	浅田レディース名古屋駅前クリニック	●	●	●	●	●	●	
240009	三重	三重大学医学部附属病院高度生殖医療センター	●	●	●	●	●	●	●
250003	滋賀	滋賀医科大学医学部附属病院	●	●	●	●	●	●	●
260003	京都	京都府立医科大学附属病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
260009	京都	京都大学医学部附属病院・高度生殖医療センター	●	●	●	●	●	●	●
260028	京都	医療法人財団今井会足立病院 足立病院	●	●	●	●	●	●	
260032	京都	医療法人田村秀子婦人科医院	●	●	●	●	●	●	
270025	大阪	大阪急性期・総合医療センター産科・婦人科	●	●	●	●	●	●	
270035	大阪	大阪大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
270041	大阪	大阪医科薬科大学病院	●	●	●	●	●	●	
270042	大阪	関西医科大学附属病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	
270056	大阪	近畿大学病院	●	●	●	●	●	●	●
270069	大阪	医療法人定生会谷口病院	●	●	●	●	●	●	
270081	大阪	なかむらレディースクリニック	●	●	●	●	●	●	
270084	大阪	医療法人オーク会オーク住吉産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
270090	大阪	医療法人越田クリニック	●	●	●	●	●	●	
270094	大阪	医療法人三慧会IVF大阪クリニック	●	●	●	●	●	●	
270104	大阪	IVFなんばクリニック	●	●	●	●	●	●	
270107	大阪	社会医療法人生長会 府中のぞみクリニック	●	●	●	●	●	●	●
270124	大阪	医療法人三慧会HORACグランフロント大阪クリニック	●	●	●	●	●	●	●

日産婦登録 施設No.	都道府県	施設名	体外受 精・胚移 植に関す る登録	ヒト胚お よび卵子 の凍結保 存と移植 に関する 登録	顕微授精 に関する 登録	医学的適 応	医学的適 応：凍結・ 保存に関 する登録 未受精卵 子[1]	医学的適 応：凍結・ 保存に関 する登録 胚(受精 卵)[2]	医学的適 応：凍結・ 保存に関 する登録 卵巣組織 [3]
280021	兵庫	兵庫医科大学病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
280082	兵庫	英ウイメンズセントラルファティリティクリニック	●	●	●	●	●	●	●
290017	奈良	医療法人授幸会 久永婦人科クリニック	●	●	●	●	●	●	
290021	奈良	医療法人平治会 ミズクリニック メイワン	●	●	●	●	●	●	
300002	和歌山	日本赤十字社和歌山医療センター産婦人科	●	●	●	●	●	●	
300016	和歌山	うつのみやレディースクリニック	●	●	●	●	●	●	
310001	鳥取	鳥取県立中央病院	●	●	●	●	●	●	
310010	鳥取	医療法人社団ミオ・ファティリティ・クリニック	●	●	●	●	●	●	
320003	島根	島根大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
320004	島根	島根県立中央病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	
330006	岡山	岡山大学病院	●	●	●	●	●	●	●
330013	岡山	三宅医院	●	●	●	●	●	●	
330014	岡山	医療法人社団 岡山二人クリニック	●	●	●	●	●	●	
340014	広島	県立広島病院生殖医療科	●	●	●	●	●	●	●
340023	広島	医療法人絹谷産婦人科	●	●	●	●	●	●	
340024	広島	広島HARTクリニック	●	●	●	●	●	●	
340033	広島	よしだレディースクリニック内科・小児科	●	●	●	●	●	●	
350005	山口	山口県立総合医療センター婦人科	●	●	●	●	●	●	●
350007	山口	山口県済生会下関総合病院産婦人科	●	●	●	●		●	
360003	徳島	徳島大学病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
370001	香川	高松赤十字病院	●	●	●	●	●	●	●
370009	香川	厚仁病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	
380006	愛媛	愛媛大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
380011	愛媛	医療法人矢野産婦人科	●	●	●	●	●	●	
390006	高知	高知大学医学部附属病院産科婦人科	●	●	●	●	●	●	
390009	高知	レディースクリニックコスモス	●	●	●	●	●	●	
390011	高知	高知医療センター	●	●	●	●	●	●	
400012	福岡	九州大学病院	●	●	●	●	●	●	
400027	福岡	医療法人社団高邦会高木病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	●
400029	福岡	医療法人中央レディースクリニック	●	●	●	●		●	
400030	福岡	医療法人アイブイエフ詠田クリニック	●	●	●	●	●	●	
400034	福岡	医療法人蔵本ウイメンズクリニック	●	●	●	●	●	●	
400049	福岡	医療法人社団高邦会福岡山王病院	●	●	●	●	●	●	
410008	佐賀	医療法人永世会 谷口眼科婦人科	●	●	●	●	●	●	
420002	長崎	長崎大学病院産科婦人科	●	●	●	●	●	●	●
420009	長崎	医療法人ART岡本ウーマンズクリニック	●	●	●	●	●	●	
430002	熊本	熊本大学医学部附属病院産科婦人科	●	●	●	●	●	●	
430009	熊本	福田病院 アートセンター	●	●	●	●	●	●	
430014	熊本	医療法人聖命愛会ART女性クリニック	●	●	●	●	●	●	
430015	熊本	医療法人社団ソフィア愛育会ソフィアレディースクリニック水道町	●	●	●	●	●	●	
440005	大分	大分大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	●	●	
440008	大分	医療法人セント・ルカ セント・ルカ産婦人科/セント・ルカ生殖医療研究所	●	●	●	●	●	●	
460009	鹿児島	竹内レディースクリニック附設高度生殖医療センター	●	●	●	●	●	●	
460013	鹿児島	松田ウイメンズクリニック	●	●	●	●		●	
470002	沖縄	社会医療法人 友愛会 友愛医療センター	●	●	●	●	●	●	
470008	沖縄	琉球大学医学部附属病院 周産母子センター	●	●	●	●	●	●	●

日産婦登録施設No.	泌尿器登録施設No.	都道府県	施設名	研究班申請 150	JOFR(東北大学) 156	日本産科婦人科学会承認施設 110
010008		北海道	手稲溪仁会病院産婦人科	○	○	○
010019		北海道	国家公務員共済組合連合会 斗南病院	○	○	○
010020		北海道	医療法人社団 神谷レディースクリニック	○	○	○
010023		北海道	JA北海道厚生連札幌厚生病院産婦人科	○	○	○
010025		北海道	札幌医科大学附属病院	○	○	○
020012		青森	弘前大学医学部附属病院産科婦人科	○	○	○
030015		岩手	医療法人社団レディースクリニック京野 京野アートクリニック盛岡	○	○	○
040004		宮城	東北大学病院産婦人科	○	○	○
040018		宮城	医療法人社団レディースクリニック京野 京野アートクリニック仙台	○	○	○
040027		宮城	仙台ARTクリニック	○	○	○
050003		秋田	秋田大学医学部附属病院産婦人科	○	○	○
060005		山形	山形大学医学部附属病院産婦人科	○	○	○
060015		山形	医療法人社団 ゆめクリニック	○	○	○
070003		福島	福島県立医科大学附属病院産婦人科	○	○	○
070014		福島	医療法人いわき婦人科	○	○	○
080006		茨城	筑波学園病院産婦人科	○	○	○
080007		茨城	筑波大学附属病院	○	○	○
080037		茨城	おおぬきARTクリニック水戸	○	○	○
090014		栃木	医療法人三秀会中央クリニック	○	○	○
100007		群馬	医療法人愛弘会横田マタニティーホスピタル	○	○	○
100009		群馬	JCHO群馬中央病院産婦人科	○	○	○
100012		群馬	群馬大学医学部附属病院産婦人科	○	○	○
100023		群馬	医療法人社団セキール会セキールレディースクリニック	○	○	○
100028		群馬	医療法人館出張佐藤会高崎ARTクリニック	○	○	○
110016		埼玉	獨協医科大学埼玉医療センター・リプロダクションセンター	○	○	○
110022		埼玉	埼玉医科大学総合医療センター	○	○	○
120005		千葉	千葉大学医学部附属病院婦人科	○	○	○
120023		千葉	順天堂大学医学部附属順天堂浦安病院	○	○	○
120035		千葉	医療法人鉄蕉会亀田総合病院 生殖医療科(ARTセンター)	○	○	○
120056		千葉	医療法人鉄蕉会 亀田IVFクリニック幕張	○	○	○
130012		東京	聖路加国際病院	○	○	○
130013		東京	東京慈恵会医科大学附属病院	○	○	○
130016		東京	医療法人財団順和会山王病院	○	○	○
130023		東京	順天堂大学産科婦人科学講座	○	○	○
130024		東京	東京医科歯科大学医学部附属病院	○	○	○
130025		東京	日本医科大学付属病院	○	○	○
130026		東京	東京大学医学部附属病院女性診療科・産科	○	○	○
130046		東京	昭和大学病院産婦人科	○	○	○
130050		東京	東邦大学医療センター大森病院産婦人科	○	○	○
130074		東京	東京医科大学病院	○	○	○
130075		東京	加藤レディースクリニック	○	○	○
130077		東京	慶應義塾大学病院	○	○	○
130155		東京	医療法人財団荻窪病院虹クリニック	○	○	○
130172		東京	医療法人社団レディースクリニック京野 京野アートクリニック高輪	○	○	○
130189		東京	医療法人社団レディースクリニック京野 京野アートクリニック品川	○	○	○
130202		東京	医療法人社団杉一会 杉山産婦人科 新宿	○	○	○
130204		東京	浅田レディース品川クリニック	○	○	○
140012		神奈川	聖マリアンナ医科大学病院生殖医療センター	○	○	○
140061		神奈川	横浜市立大学附属市民総合医療センター生殖医療センター	○	○	○
140111		神奈川	医療法人社団桐杏会 メディカルパーク横浜	○	○	○
150006		山梨	山梨大学医学部附属病院・生殖医療センター	○	○	○
160005		長野	JA長野厚生連南長野医療センター篠ノ井総合病院産婦人科	○	○	○
160025		長野	医療法人登誠会諏訪マタニティークリニック附属諏訪リプロダクションセンター	○	○	○
170023		静岡	社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院	○	○	○

日産婦登録施設No.	泌尿器登録施設No.	都道府県	施設名	研究班申請 150	JOFR(東北大学) 156	日本産科婦人科学会承認施設 110
170025		静岡	浜松医科大学医学部附属病院	○	○	○
170049		静岡	俵IVFクリニック	○	○	○
170055		静岡	いながきレディースクリニック	○	○	○
180009		新潟	新潟大学医歯学総合病院産婦人科	○	○	○
190020		富山	医療法人社団あいゆう会あいARTクリニック	○	○	○
200014		石川	医療法人社団康仁会 金沢たまごクリニック	○	○	
210003		福井	福井大学医学部附属病院産婦人科	○	○	○
220002		岐阜	国立大学法人岐阜大学医学部附属病院産婦人科	○	○	○
220017		岐阜	医療法人セントポーリア操レディスホスピタル	○	○	
220020		岐阜	医療法人愛育会クリニックママ	○	○	
230014		愛知	名古屋第一赤十字病院産婦人科	○	○	○
230031		愛知	名古屋大学医学部附属病院産婦人科	○	○	○
230034		愛知	公立大学法人 名古屋市立大学医学部附属病院産婦人科	○	○	
230036		愛知	トヨタ記念病院不妊センタージョイファミリー科	○	○	○
230043		愛知	小牧市民病院	○	○	
230069		愛知	医療法人成田育成会成田産婦人科	○	○	○
230083		愛知	浅田レディース勝川クリニック	○	○	○
230096		愛知	浅田レディース名古屋駅前クリニック	○	○	○
240009		三重	三重大学医学部附属病院高度生殖医療センター	○	○	○
250003		滋賀	滋賀医科大学医学部附属病院	○	○	○
260003		京都	京都府立医科大学附属病院産婦人科	○	○	○
260009		京都	京都大学医学部附属病院・高度生殖医療センター	○	○	○
260028		京都	医療法人財団今井会足立病院 足立病院	○	○	
260032		京都	医療法人田村秀子婦人科医院	○	○	○
270025		大阪	大阪急性期・総合医療センター産科・婦人科	○	○	○
270035		大阪	大阪大学医学部附属病院産婦人科	○	○	○
270041		大阪	大阪医科薬科大学病院	○	○	○
270042		大阪	関西医科大学附属病院産婦人科	○	○	○
270056		大阪	近畿大学病院	○	○	
270069		大阪	医療法人定生会谷口病院	○	○	○
270081		大阪	なかむらレディースクリニック	○	○	○
270084		大阪	医療法人オーク会オーク住吉産婦人科	○	○	○
270090		大阪	医療法人越田クリニック	○	○	○
270094		大阪	医療法人三慧会IVF大阪クリニック	○	○	○
270104		大阪	IVFなんばクリニック	○	○	○
270107		大阪	社会医療法人生長会 府中のぞみクリニック	○	○	○
270124		大阪	医療法人三慧会HORACグランフロント大阪クリニック	○	○	○
280021		兵庫	兵庫医科大学病院産婦人科	○	○	○
280082		兵庫	英ウイメンズセントラルファティリティクリニック	○	○	
290021		奈良	医療法人平治会 ミズクリニック メイワン	○	○	
300002		和歌山	日本赤十字社和歌山医療センター産婦人科	○	○	
300016		和歌山	うつのみやレディースクリニック	○	○	○
310001		鳥取	鳥取県立中央病院	○	○	○
310010		鳥取	医療法人社団ミオ・ファティリティ・クリニック	○	○	○
320003		島根	島根大学医学部附属病院産婦人科	○	○	○
320004		島根	島根県立中央病院産婦人科	○	○	○
330006		岡山	岡山大学病院	○	○	
330013		岡山	三宅医院	○	○	○
330014		岡山	医療法人社団 岡山二人クリニック	○	○	○
340014		広島	県立広島病院生殖医療科	○	○	○
340023		広島	医療法人絹谷産婦人科	○	○	○
340024		広島	広島HARTクリニック	○	○	
340033		広島	よしだレディースクリニック内科・小児科	○	○	○
350005		山口	山口県立総合医療センター婦人科	○	○	○

日産婦登録施設No.	泌尿器登録施設No.	都道府県	施設名	研究班申請 150	JOFR(東北大学) 156	日本産科婦人科学会承認施設 110
350007		山口	山口県済生会下関総合病院産婦人科	○		
360003		徳島	徳島大学病院産婦人科	○	○	○
370001		香川	高松赤十字病院	○	○	○
370009		香川	厚仁病院産婦人科	○	○	○
380006		愛媛	愛媛大学医学部附属病院産婦人科	○	○	
380011		愛媛	医療法人矢野産婦人科	○	○	
390009		高知	レディースクリニックコスモス	○	○	○
390011		高知	高知医療センター	○	○	○
400012		福岡	九州大学病院	○	○	○
400027		福岡	医療法人社団高邦会高木病院産婦人科	○	○	○
400029		福岡	医療法人中央レディースクリニック	○	○	○
400030		福岡	医療法人アイブイエフ詠田クリニック	○	○	○
400034		福岡	医療法人蔵本ウイメンズクリニック	○	○	○
400049		福岡	医療法人社団高邦会福岡山王病院	○	○	○
410008		佐賀	医療法人永世会 谷口眼科婦人科	○	○	○
420002		長崎	長崎大学病院産科婦人科	○	○	○
430002		熊本	熊本大学医学部附属病院産科婦人科	○	○	○
430009		熊本	福田病院 アートセンター	○	○	○
430014		熊本	医療法人聖命愛会ART女性クリニック	○	○	
430015		熊本	医療法人社団ソフィア愛育会ソフィアレディースクリニック水道町	○	○	○
440005		大分	大分大学医学部附属病院産婦人科	○	○	○
440008		大分	医療法人セント・ルカ セント・ルカ産婦人科/セント・ルカ生殖医療研究所	○	○	○
460009		鹿児島	竹内レディースクリニック附設高度生殖医療センター	○	○	○
460013		鹿児島	松田ウイメンズクリニック	○	○	○
470002		沖縄	社会医療法人 友愛会 友愛医療センター	○	○	○
470008		沖縄	琉球大学医学部附属病院 周産母子センター	○	○	○
310007		鳥取	鳥取大学医学部附属病院	○	○	○
120001		千葉	高橋ウイメンズクリニック	○	○	
120015		千葉	東京歯科大学市川総合病院	○	○	○
130081		東京	東京女子医科大学	○	○	
040019		宮城	スズキ記念病院	○	○	○
130175		東京	ローズレディースクリニック	○		
130193		東京	リプロダクションクリニック東京	○	○	
270121		大阪	リプロダクションクリニック大阪	○	○	
130181		東京	はなおかIVFクリニック品川	○	○	
130165		東京	杉山産婦人科丸の内	○		
400009		福岡	浜の町病院	○	○	
450005		宮崎	宮崎大学医学部附属病院	○	○	
460011		鹿児島	レディースクリニックあいいく	○	○	
160022		長野	長野市民病院	○		
450012		宮崎	ARTレディースクリニックやまうち	○		
330008		岡山	倉敷中央病院	○		

学会の取り組み	妊孕性温存	がん治療別	がん疾患別	小児がん	がん治療後の妊娠
---------	-------	-------	-------	------	----------

妊孕性温存の情報を的確なタイミングで

News

過去のお知らせはこちら

[管理画面]

Events

1 2 Next >

2022/04/14 (木) **新着情報** [ASFP Webinar開催のご案内\(4月25日 日本時間19:00~\)](#) ※お申込みは添付フライヤー下部「Click Here To Register」より

2022/03/18 (金) **新着情報** [【ASFP Webinar】3月19日開催のお知らせ\(日本時間18:00\)](#) ※申

過去のお知らせはこちら

[管理画面]

日本がん・生殖医療学会

- 各種ご案内
- 入会のお申込み
- 学術集会開催予定
- 第12回日本がん・生殖医療学会学術集会

オンライン登録事業 (JOFR)

小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業

JOFR連携患者アプリ「FSリンク」

コミックで学ぶ がん・生殖医療

がん治療を始める前に (動画)

小児・AYA世代がん患者に対する妊孕性温存療法説明資料集 (三重大学医学部産科婦人科学教室)

よくある質問

リンク集

お問い合わせ

ヘルスプロバイダーの関わり

妊孕性/妊孕性温存について

がん治療と妊娠
産婦人科連携

地域連携の紹介

厚生労働行政推進調査事業費

小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法 実証研究を推進する

安全ながん治療のアウトカムと妊孕性温存療法のアウトカムの両立を目指して

厚生労働行政推進調査事業



小児・AYA世代のがん患者等に対する
妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究
安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して



TOP

小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業

A. 小児・AYA世代がん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を志向した研究について	
1. 研究の目的	
2. 研究の内容	
3. 研究協力施設の要件	
4. 研究成果（年次報告）	
5. 研究班のメンバーリスト	
B. 国、小児・AYA世代がん患者等に対する妊孕性温存研究促進事業について	
1. 実施主体	
2. 事業の対象となる妊孕性温存療法	
3. 対象者の要件	
4. 国の研究促進事業における妊孕性温存実施施設の施設認定要件について	
対象となる患者さんへの情報	
1. 助成額について	
2. 助成の申請	
3. 財源負担	
4. 留意事項	

日本産科婦人科学会 >

日本泌尿器科学会 >

日本がん・生殖医療学会 >

はじめに

令和3年度より、厚生労働省により「小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業」が開始されました。この事業は、以下の2つの事業から構成されています。

A. 小児・AYA世代がん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を志向した研究

B. 国（と自治体）による、公的助成制度

Aの研究は、小児・AYA世代のがん患者の単治療による生殖機能低下とそれに対する妊孕性温存療法の実施における、がん等の原疾患に及ぼす影響と生殖医療における成果（アウトカム）を明らかにすることを目的とし、Bの公的助成制度は、患者の妊孕性温存治療を受ける上での経済的負担を軽減することを目的としています。

▼詳細はこちら

[厚労省 小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業](#)

A. 小児・AYA世代がん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を志向した研究について

小児・AYA世代に対するがん治療は、主に卵巣、精巣等の機能に影響を及ぼすため、妊娠・出産を希望する患者はその対応が必要になります。妊孕性温存療法には、胚（受精卵）、未受精卵、卵巣組織、精子を採取して長期的に凍結保存する方法（妊孕性温存療法）がありますが、原疾患に対する費用に加えた高額な自費診療となるため患者にとって大きな経済的負担となります。経済的支援に関しては、独自に妊孕性温存療法の経済的支援を行う自治体が増加しているものの、本案件は全国共通の課題であり、自治体毎の補助の格差もあることから、国による支援が求められていました。

そこで、国は妊孕性温存療法にかかる費用負担の軽減を図りつつ、患者から臨床情報等を収集することで、妊孕性温存療法の有効性等のエビデンス創出や長期にかかる検体保存のガイドライン作成など、妊孕性温存療法の研究を促進するための事業を2021年4月から開始しました。

そして、2021年4月より、厚生労働行政推進調査事業費（がん対策推進総合研究事業）「小児・AYA世代がん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を志向した研究—安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して」の厚労科研究班が立ち上げられました。



1. 研究の目的

2021年4月から国の研究促進事業としての経済的支援が開始されましたが、がん・生殖医療の対象が、がん患者であることから、まずはがん医療側のアウトカムとして、再発や生存の有無を管理することが重要になります。さらに、生殖医療側のアウトカムとして、妊娠・分娩に関する妊孕性温存に係るエビデンスの集積が必須となります。凍結検体の保管は長期にわたることから、二つのアウトカムに関するエビデンスが集積されることによって、安全性と有効性がより担保されたがん・生殖医療を患者に提供することができます。そこで、本研究では、がん・生殖医療における妊孕性温存療法（精子凍結保存）、未受精卵凍結保存、胚（受精卵）凍結保存、卵巣組織凍結保存に関するエビデンス創出を目的として、JOFR（日本がん・生殖医療登録）を管理する日本がん・生殖医療学会と連携して、小児・AYA世代がん患者等からの臨床データ等を収集する研究事業を行います。そして、将来、子どもを産み育てることを望んでいる小児・AYA世代のがん患者等が、希望を持ってがん治療に取り組めるための事業として、「妊孕性温存療法に対する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る」、「患者からの臨床データ等を収集し、妊孕性温存療法の有効性・安全性のエビデンスを創出する」、「長期にわたる検体保存のガイドラインを作成する」等、妊孕性温存療法を促進することを目的としています。

2. 研究の内容

妊孕性温存療法の有効性等の検証

1) 収集する臨床情報等の項目

- 事業参加時点：原疾患の診断・治療に関する項目、妊孕性温存療法に関する項目等。
- フォローアップ時点：原疾患の転帰情報、妊娠・出産に関する項目、保存検体の保管状況に関する項目等。

- ・ 妊孕性温存療法母、保仔期間母の妊娠・出産に至る割合（有効性）
- ・ 妊孕性温存療法を受けた患者の原疾患治療成績、生殖補助医療の合併症（安全性）

A. 小児・AYA世代がん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を志向した研究について	
1. 研究の目的	
2. 研究の内容	
3. 研究協力施設の要件	
4. 研究成果（年次報告）	
5. 研究班のメンバーリスト	
B. 国の小児・AYA世代がん患者等に対する妊孕性温存研究促進事業について	
1. 実施主体	
2. 事業の対象となる妊孕性温存療法	
3. 対象者の要件	
4. 国の研究促進事業における妊孕性温存実施施設の施設認定要件について	
対象となる患者さんへの情報	
1. 助成額について	
2. 助成の申請	
3. 財源負担	
4. 留意事項	
日本産科婦人科学会	➤
日本泌尿器科学会	➤
日本がん・生殖医療学会	➤



※画像をクリックすると拡大します。

3. 研究協力施設の要件

日本産科婦人科学会妊孕性温存療法実施医療機関（検体保存機関）の施設認定要件（令和3年2月25日）には、本厚労科学研究班の研究協力施設としての要件が以下のように記されています。

「胚（受精卵）凍結保存、未受精卵子凍結保存、卵巣組織凍結保存、精子凍結保存、精巣又は精巣上体精子凍結保存を実施する施設は、厚生労働行政推進調査事業費補助金がん対策推進総合研究事業に参加することを条件とする。具体的には、妊孕性温存を実施した患者の臨床情報を日本がん・生殖医療登録システム(JOFR)に入力し、年1回以上定期的に患者をフォローアップして、原疾患の状態、並びに自然妊娠を含む妊娠・出産・検体保管状況等の情報を登録する。また、JOFR登録患者全ての情報を適宜更新し、年度末までに厚生労働行政推進調査事業費補助金がん対策推進総合研究事業研究班に最新情報を報告する義務を要する。なお、登録情報の不備等に対する修正や更新に関する研究班からの依頼を受けた際には、すみやかに対応する。度重なる登録情報の更新依頼に応じない場合、研究班は、本法を実施する施設が認定施設として不適切であることを日本産科婦人科学会に報告する。」

研究協力医療機関指定申請書については下記よりご確認ください。



4. 研究成果（年次報告）

※準備中です。公開までしばらくお待ちください。

5. 研究班のメンバーリスト

研究責任者

鈴木 直	聖マリアンナ医科大学	産婦人科学
------	------------	-------

研究分担者

森重 健一郎	岐阜大学大学院医学系研究科	産科婦人科
高井 泰	埼玉医科大学総合医療センター	産婦人科
古井 辰郎	岐阜大学大学院医学系研究科	産科婦人科
小野 政徳	東京医科大学	産科婦人科
渡邊 知映	昭和大学	保健医療学部看護学科
湯村 寧	横浜市立大学	附属市民総合医療センター

A. 小児・AYA世代がん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を志向した研究について
1. 研究の目的
2. 研究の内容
3. 研究協力施設の要件
4. 研究成果（年次報告）
5. 研究班のメンバーリスト
B. 国の、小児・AYA世代がん患者等に対する妊孕性温存研究促進事業について
1. 実施主体
2. 事業の対象となる妊孕性温存療法
3. 対象者の要件
4. 国の研究促進事業における妊孕性温存実施施設の施設認定要件について
対象となる患者さんへの情報
1. 助成額について
2. 助成の申請
3. 財源負担
4. 留意事項

日本産科婦人科学会 >

日本泌尿器科学会 >

日本がん・生殖医療学会 >

宮地 充	京都府立医科大学	小児科学
山本 哲哉	横浜市立大学大学院	医学研究科脳神経外科
中山 タラント ロバート	慶應義塾大学医学部	整形外科
中島 貴子	京都大学	次世代医療・iPS細胞治療研究センター
藤井 伸治	岡山大学大学病院	輸血部
菊地 栄次	聖マリアンナ医科大学	腎泌尿器外科学
梶山 広明	名古屋大学大学院医学系研究科	産婦人科学
堀江 昭史	京都大学医学部	婦人科学産科学

B. 国の、小児・AYA世代がん患者等に対する妊孕性温存研究促進事業について

1. 実施主体

国、都道府県、日本産科婦人科学会、日本泌尿器科学会、日本がん・生殖医療学会

2. 事業の対象となる妊孕性温存療法

①胚（受精卵）凍結、②未受精卵子凍結、③卵巣組織凍結、④精子凍結、⑤精子凍結（精巣内精子採取術）

[妊孕性/妊孕性温存について](#)

3. 対象者の要件

- 対象者の年齢：
 - 年齢上限は男女ともに43歳未満（凍結保存時）
 - 年齢下限は制限なし
 - 所得制限なし
- 対象疾患ならびに対象とする治療内容：
 - 「小児・思春期・若年がん患者の妊孕性温存に関する診療ガイドライン 2017年版（日本癌治療学会）」の妊孕性低下リスク分類に示された治療のうち、高・中間・低リスクの治療。
 - 長期間の治療によって卵巣予備能の低下が想定されるがん疾患：乳がん（ホルモン療法）等。
 - 造血幹細胞移植が実施される非がん疾患：再生不良性貧血等。
 - アルキル化剤が投与される非がん疾患：全身性エリテマトーデス等。
- 対象者の選定方法：
 - 研究協力施設の生殖医療を専門とする医師および原疾患担当医師により、妊孕性温存療法に伴う影響について評価が行われ、生命予後に与える影響が許容されると認められた方を対象とする。但し、子宮摘出が必要など、本人が妊娠できないことが想定される場合は除く。
 - 対象となる原疾患の治療前を基本とするが、治療中および治療後であっても医学的な必要性がある場合には対象とする。
- 説明及び同意：
 - 研究協力施設は対象となる方に「妊孕性温存療法を受けること」および「本補助金に基づく研究への臨床情報等の提供をすること」について説明を行い、本事業に参加することについての同意を得ること。
 - 対象が未成年の方の場合は、できる限り本人も説明を受けた上で、親権者または未成年後見人の同意を得ること。

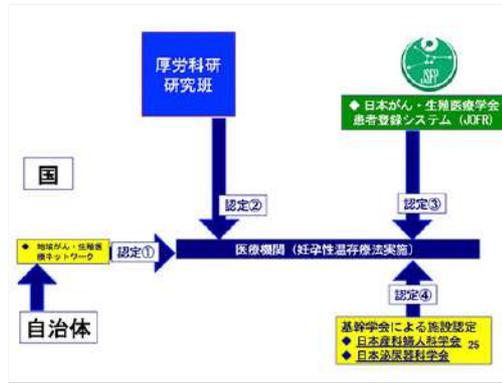


4. 国の研究促進事業における妊孕性温存実施施設の施設認定要件について

本事業は、2021年から開始された厚生労働行政推進調査事業費（がん対策推進総合研究事業）「小児・AYA世代がん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を志向した研究—安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して」研究班が主体となり、日本産科婦人科学会、日本泌尿器科学会、日本がん・生殖医療学会と国と自治体が協力し、地域がん・生殖医療ネットワークの整備されている地域において、妊孕性温存実施施設と患者が、日本がん・生殖医療学会の症例登録制度（JOFRR）に参加することを条件として、妊孕性温存に対する経済的助成が行われます。なお、患者に対する

A. 小児・AYA世代がん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を志向した研究について	
1. 研究の目的	
2. 研究の内容	
3. 研究協力施設の要件	
4. 研究成果（年次報告）	
5. 研究班のメンバーリスト	
B. 国の、小児・AYA世代がん患者等に対する妊孕性温存研究促進事業について	
1. 実施主体	
2. 事業の対象となる妊孕性温存療法	
3. 対象者の要件	
4. 国の研究促進事業における妊孕性温存実施施設の施設認定要件について	
対象となる患者さんへの情報	
1. 助成額について	
2. 助成の申請	
3. 財源負担	
4. 留意事項	

- 日本産科婦人科学会 >
- 日本泌尿器科学会 >
- 日本がん・生殖医療学会 >



※画像をクリックすると拡大します。

STEP1

都道府県のがん等患者の生殖機能温存支援事業実施施設の指定を受ける＝図の認定①

注 がん等の治療と生殖医療の連携体制：都道府県でがん・生殖医療の連携ネットワーク体制が構築されていることを要件とされています。STEP1は各自治体の担当部署にお問い合わせください。

[地域医療連携](#)

STEP2

本研究班へ研究協力施設*としての認定を受ける（申請書はこちら）＝図の認定②

STEP3

日本がん・生殖医療学会(JSFP)の登録制度（新JOFR）に参加施設としての認定を受ける（各施設の参加者は、臨床倫理研究法に則った倫理講習を受講した上で、JSFPによる東北大学倫理委員会一括審査、または各施設で個別審査を受ける必要があります＝図の認定③

[日本がん・生殖医療学会 新JOFR参加要件](#)

注 STEP3の手続きはそれぞれの学会のwebサイトでご確認下さい。

STEP4

基幹学会（日本産科婦人科学会または日本泌尿器科学会）が定める施設認定を受ける＝図の認定④

[日本産科婦人科学会 施設認定要件](#)

[日本泌尿器科学会 施設認定要件](#)

注 STEP4の手続きはそれぞれの学会のwebサイトでご確認下さい。

妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探すについては現在工事中です。

公開までしばらくお待ちください。



対象となる患者さんへの情報

1. 助成額について

1) 助成対象となる費用



小児・AYA世代のがん患者等に対する
妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究
安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して



TOP > 研究協力医療施設認定の申請書について

研究協力医療施設認定の申請書について

日本産科婦人科学会 >

日本泌尿器科学会 >

日本がん・生殖医療学会 >

研究協力医療施設認定の申請書について

日本産科婦人科学会妊孕性温存療法実施医療機関（検体保存機関）の施設登録申請予定施設の施設長様

2021年9月1日

2021年4月より、厚生労働省の小児・AYA世代がん患者等に対する妊孕性温存療法に係る経済的支援が開始されました。本経済的支援は従来の特定不妊治療助成金制度と異なり、「国の研究促進事業」として行われることが決定しており、経済的支援のみならず本医療の有効性と安全性の検証を兼ねた総合的な事業となっております。

なお、今回の経済的支援の対象となる「小児・AYA世代がん患者等に対する妊孕性温存」実施施設に認定されるためには、以下に示す4つの申請手続きと認可を満たすことが必須となります。

- 1) 「厚労科研費（がん政策研究事業）小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究—安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して」研究班への参加（研究協力医療機関）（本申請書にて参加申請）
- 2) 各都道府県自治体による妊孕性温存実施施設としての指定
- 3) 日本がん・生殖医療学会が管理する日本がん・生殖医療登録システム（JOFR: Japan Oncofertility Registry）による登録事業への参加
- 4) 上記1)の研究協力医療機関指定通知書の写しおよび2)の認定証の写しを日本産科婦人科学会倫理委員会がん・生殖医療施設認定委員会への登録申請時に提出

本研究協力医療機関で妊孕性温存療法を実施した場合には、妊孕性温存療法を受けた患者に対して国より助成金が支給されます。

〈注〉従来の医学的適応の認可のみの場合、患者が国の研究事業による経済的支援を受けることができません。〉

以上、先生方におかれましては、大変複雑な手続きを必要とするものであり、ご負担をおかけする部分も多くあろうかと存じますが、がん・生殖医療の普及促進のため、何卒ご参画いただきたく存じます。末筆ではございますが、先生方ならびに貴施設の益々のご発展とご健康を、心よりお祈り申し上げます。

厚生労働行政推進調査事業費

研究課題名（21EA2004）：小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究—安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して

研究代表者：聖マリアンナ医科大学医学部・教授 鈴木 直

研究分担者：岐阜大学医学部・臨床教授 古井 辰郎

東京医科大学・准教授 小野 政徳

研究協力医療機関指定申請書（PDF）

研究協力医療機関指定申請書（word）

研究協力医療機関指定変更届（PDF）

研究協力医療機関指定変更届（word）

研究協力医療機関指定辞退届（PDF）

研究協力医療機関指定辞退届（word）

申請は施設長名で、本研究班の責任者に郵送してください。

【書類提出先】

聖マリアンナ医科大学産婦人科学 鈴木直 宛
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1
問合せ：044-977-8111（代表）





小児・AYA世代のがん患者等に対する
 妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究
 安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して



妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す > 検索結果一覧

妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す

- 日本産科婦人科学会 >
- 日本泌尿器科学会 >
- 日本がん・生殖医療学会 >

検索結果一覧

110 件の施設が該当しました。

施設名	未受精卵 凍結	胚（受精 卵） 凍結	卵巣組 織 凍結	精子 凍結	精子凍結 （精巣内精子採 取）
手稲深仁会病院産婦人科	●	●	●	●	
国家公務員共済組合連合会 斗南病院	●	●	●	●	●
医療法人社団 神谷レディースクリニック	●	●	●	●	●
JA北海道厚生連札幌厚生病院産婦人科	●	●	●	●	
札幌医科大学付属病院	●	●	●		
弘前大学医学部附属病院産科婦人科	●	●	●	●	●
医療法人社団レディースクリニック京野 京野アートクリニック盛岡	●	●			
東北大学病院産婦人科	●	●	●	●	
医療法人社団レディースクリニック京野 京野アートクリニック仙台	●	●	●	●	●
ススキ記念病院	●	●		●	
仙台ARTクリニック	●	●		●	
山形大学医学部附属病院産婦人科	●	●		●	
医療法人社団 ゆめクリニック	●	●		●	
福島県立医科大学附属病院産婦人科	●	●		●	●
医療法人いわき婦人科	●	●		●	●
筑波学園病院産婦人科		●		●	●
筑波大学附属病院	●	●		●	●
おおぬきARTクリニック水戸	●	●		●	
医療法人三秀会中央クリニック	●	●		●	●
医療法人愛弘会横田マタニティホスピタル	●	●		●	
医療法人社団セキール会セキールレディースクリニック	●	●		●	●
医療法人館出佐佐藤会高崎ARTクリニック	●	●		●	
獨協医科大学埼玉医療センター・リプロダクションセンター	●	●	●	●	●
埼玉医科大学総合医療センター	●	●	●	●	
学校法人東京歯科大学 東京歯科大学市川総合病院	●	●		●	●
医療法人鉄蕉会亀田総合病院 生殖医療科（ARTセンター）	●	●	●	●	●
医療法人鉄蕉会 亀田IVFクリニック幕張	●	●		●	●
聖路加国際病院	●	●	●	●	
医療法人財団順和会山王病院	●	●			
順天堂大学産科婦人科学講座	●	●		●	
東京医科歯科大学病院	●	●	●	●	
東京大学医学部附属病院女性診療科・産科	●	●		●	●
昭和大学病院産婦人科	●	●		●	
東京医科大学病院	●	●		●	
加藤レディースクリニック	●	●		●	●
慶應義塾大学病院	●	●		●	
医療法人社団レディースクリニック京野 京野アートクリニック高輪	●	●	●	●	●
医療法人社団レディースクリニック京野 京野アートクリニック品川	●	●	●	●	
医療法人社団杉一会 杉山産婦人科 新宿	●	●		●	●
浅田レディース品川クリニック	●	●		●	●
聖マリアンナ医科大学病院生殖医療センター	●	●	●	●	
横浜市立大学附属市民総合医療センター生殖医療センター	●	●	●	●	●
医療法人社団桐谷会 メディカルパーク横浜	●	●		●	●
山梨大学医学部附属病院 生殖医療センター	●	●	●	●	
社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院	●	●	●	●	●
浜松医科大学医学部附属病院	●	●		●	●
俣IVFクリニック	●	●		●	●
いながしレディースクリニック	●	●		●	●
新潟大学医学部総合病院産婦人科	●	●		●	
医療法人社団あいゆう会あいARTクリニック	●	●		●	●
福井大学医学部附属病院産婦人科	●	●		●	●
国立大学法人岐阜大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	●	●		●	



施設名	未受精卵 子凍結	胚(受精 卵)凍結	卵巣組 織凍結	精子凍結	精子凍結 (精巣内精子採 取)
名古屋大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	
トヨタ記念病院不妊センタージョイファミリー科	●	●		●	
医療法人成田育成会成田産婦人科	●	●		●	
浅田レディース勝川クリニック	●	●		●	●
浅田レディース名古屋駅前クリニック	●	●		●	●
三重大学医学部附属病院高度生殖医療センター	●	●	●	●	●
滋賀医科大学医学部附属病院	●	●	●	●	●
京都府立医科大学附属病院産婦人科	●	●	●	●	
京都大学医学部附属病院・高度生殖医療センター	●	●	●	●	●
医療法人田村秀子婦人科医院	●	●		●	●
大阪急性期・総合医療センター産科・婦人科	●	●		●	●
大阪大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	●
大阪医科薬科大学病院	●	●		●	●
関西医科大学附属病院産婦人科	●	●		●	●
医療法人定生会谷口病院	●	●		●	
なかむらレディースクリニック	●	●		●	
医療法人オーク会オーク住吉産婦人科	●	●	●	●	●
医療法人越田クリニック	●	●		●	●
医療法人三慧会IVF大阪クリニック	●	●		●	
IVFなんばクリニック	●	●		●	●
社会医療法人生長会 府中のぞみクリニック	●	●	●	●	●
医療法人三慧会HORACグランフロント大阪クリニック	●	●	●	●	
兵庫医科大学病院産婦人科	●	●	●	●	●
うつのみやレディースクリニック	●	●			
鳥取県立中央病院	●	●		●	
鳥取大学医学部附属病院産婦人科	●	●		●	
医療法人社団ミオ・ファティリティ・クリニック	●	●	●		
島根大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	
島根県立中央病院産婦人科	●	●		●	
三宅医院	●	●		●	●
医療法人社団 岡山二人クリニック	●	●		●	●
県立広島病院生殖医療科	●	●	●	●	●
医療法人絹谷産婦人科	●	●		●	
よしだレディースクリニック内科・小児科	●	●		●	
山口県立総合医療センター婦人科	●	●	●	●	●
徳島大学病院産婦人科	●	●	●	●	●
高松赤十字病院	●	●	●		
厚仁病院産婦人科	●	●		●	●
レディースクリニックコスモス	●	●		●	
高知医療センター	●	●		●	●
九州大学病院	●	●		●	
医療法人社団高邦会高木病院産婦人科	●	●	●	●	●
医療法人中央レディースクリニック		●			
医療法人アイブイエフ詠田クリニック	●	●			
医療法人蔵本ウイメンズクリニック	●	●			
医療法人社団高邦会福岡山王病院	●	●		●	
医療法人永世会 谷口眼科婦人科	●	●		●	
長崎大学病院産科婦人科	●	●	●		
熊本大学医学部附属病院産科婦人科	●	●		●	
福田病院 アートセンター	●	●		●	
医療法人社団ソフィア愛育会ソフィアレディースクリニック水道町	●	●		●	
大分大学医学部附属病院産婦人科	●	●		●	●
医療法人セント・ルカ セント・ルカ産婦人科/セント・ルカ生殖医療研究所	●	●		●	
竹内レディースクリニック附設高度生殖医療センター	●	●		●	●
松田ウイメンズクリニック		●			
社会医療法人 友愛会 友愛医療センター	●	●		●	●
琉球大学医学部附属病院 周産母子センター	●	●	●	●	●





小児・AYA世代のがん患者等に対する
 妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究
 安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して

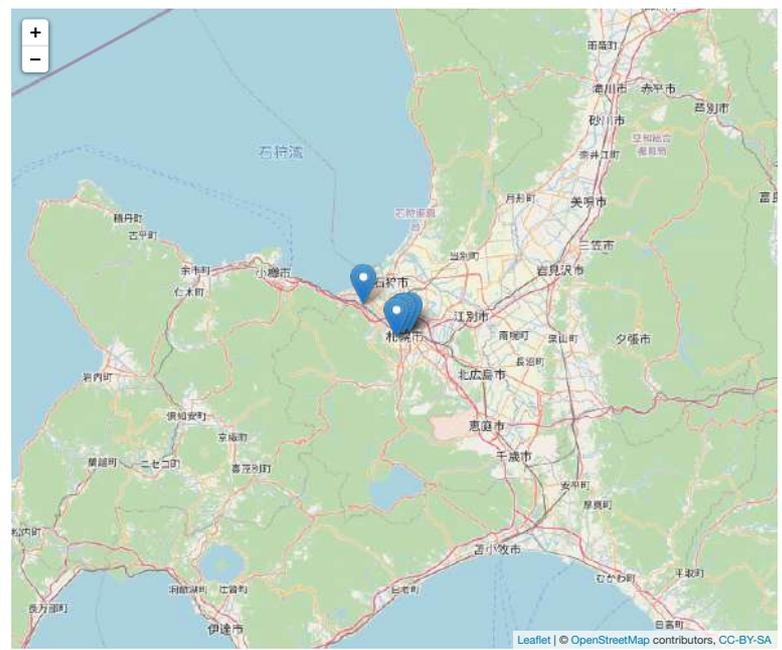


妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す > 北海道

妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す

- 日本産科婦人科学会 >
- 日本泌尿器科学会 >
- 日本がん・生殖医療学会 >

北海道



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結 (精巣内精子採取)
手稲深仁会病院産婦人科	●	●	●	●	
国家公務員共済組合連合会 斗南病院	●	●	●	●	●
医療法人社団 神谷レディースクリニック	●	●	●	●	●
JA北海道厚生連札幌厚生病院産婦人科	●	●	●	●	
札幌医科大学附属病院	●	●	●		





小児・AYA世代のがん患者等に対する
 妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究
 安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して



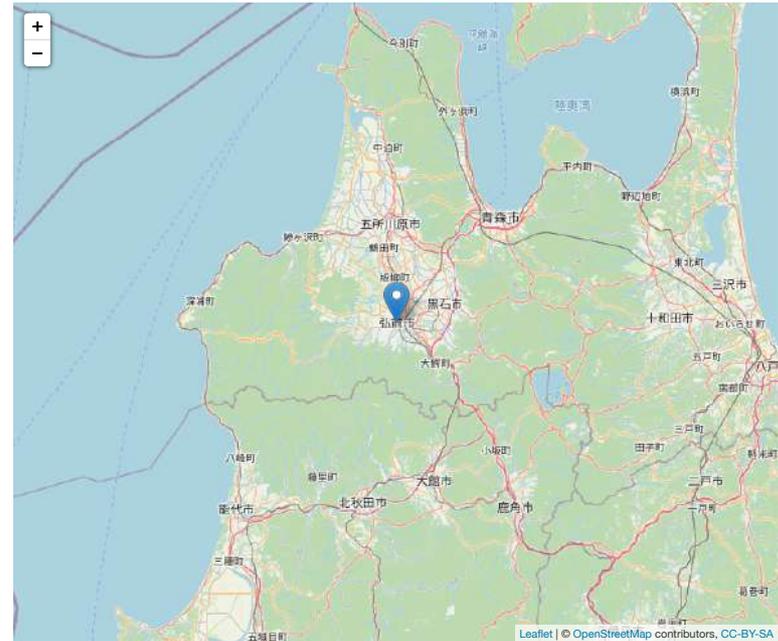
妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す > 東北地方

妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す

- 日本産科婦人科学会 >
- 日本泌尿器科学会 >
- 日本がん・生殖医療学会 >

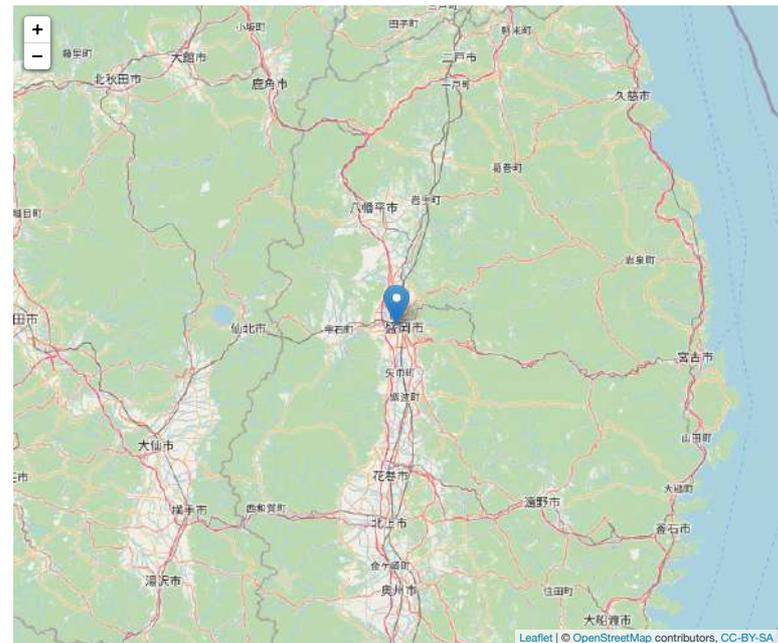
東北地方

青森県



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
弘前大学医学部附属病院産科婦人科	●	●	●	●	●

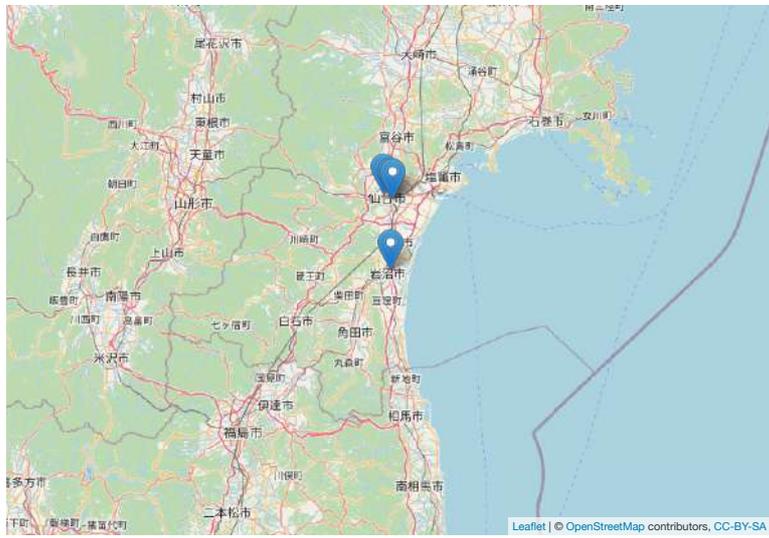
岩手県



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
医療法人社団レディースクリニック京野 京野アートクリニック盛岡	●	●			

宮城県



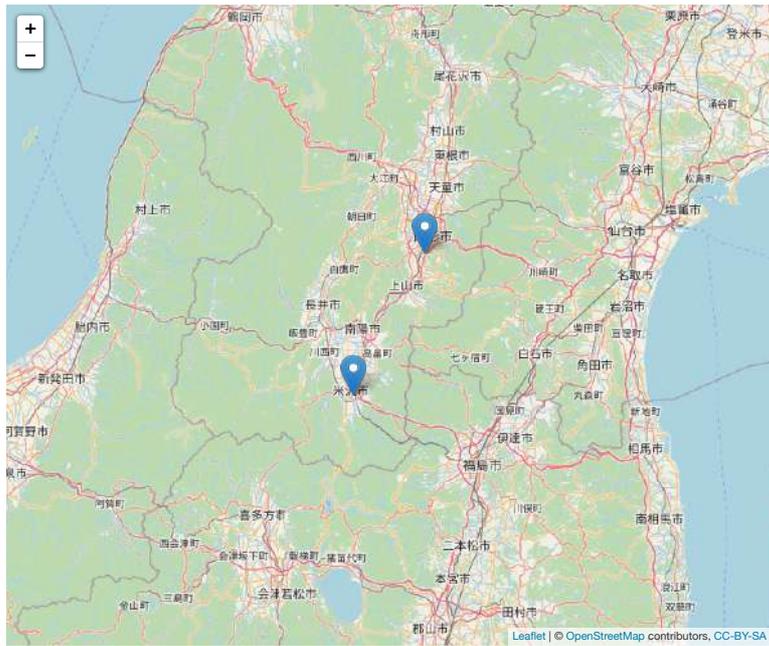


施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巣内精子採取)
東北大学病院産婦人科	●	●	●	●	
医療法人社団レディースクリニック京野 京野アートクリニック仙台	●	●	●	●	●
スズキ記念病院	●	●		●	
仙台ARTクリニック	●	●		●	

秋田県

施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巣内精子採取)
該当する施設が見つかりませんでした					

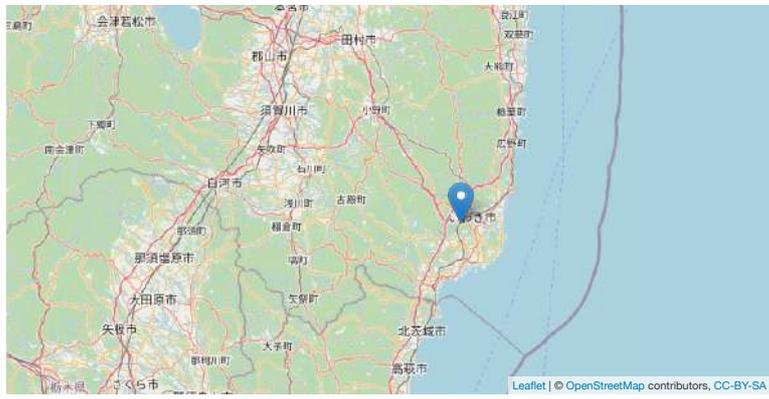
山形県



施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巣内精子採取)
山形大学医学部附属病院産婦人科	●	●		●	
医療法人社団 ゆめクリニック	●	●		●	

福島県





施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
福島県立医科大学附属病院産婦人科	●	●		●	●
医療法人いわき婦人科	●	●		●	●

© 2021 厚生労働行政推進調査事業費：小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究—安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して。



小児・AYA世代のがん患者等に対する
 妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究
 安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して



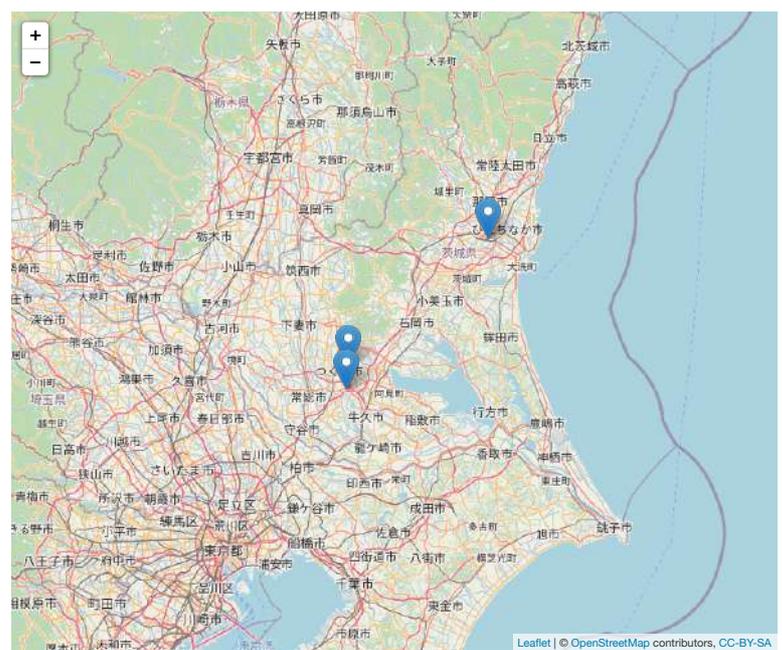
妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す > 関東地方

妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す

- 日本産科婦人科学会 >
- 日本泌尿器科学会 >
- 日本がん・生殖医療学会 >

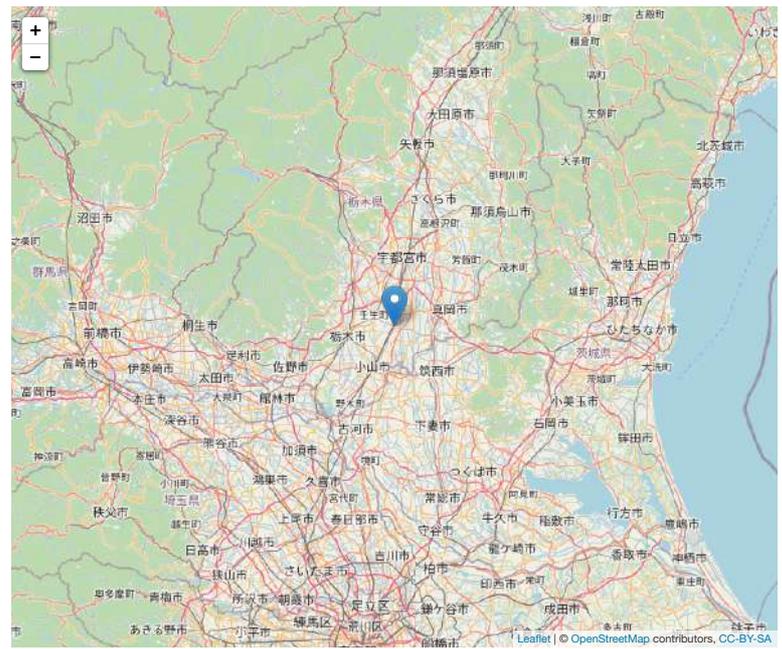
関東地方

茨城県



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
筑波学院病院産婦人科		●		●	●
筑波大学附属病院	●	●		●	●
おおぬきARTクリニック水戸	●	●		●	

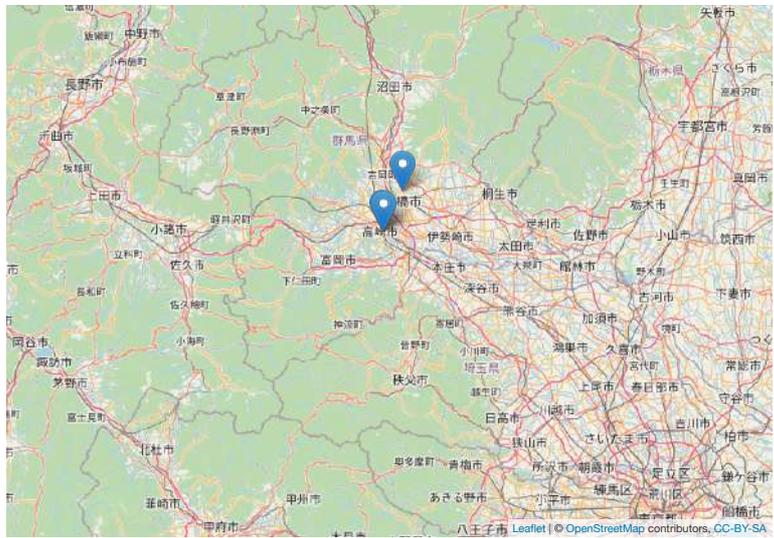
栃木県



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
医療法人三秀会中央クリニック	●	●		●	●

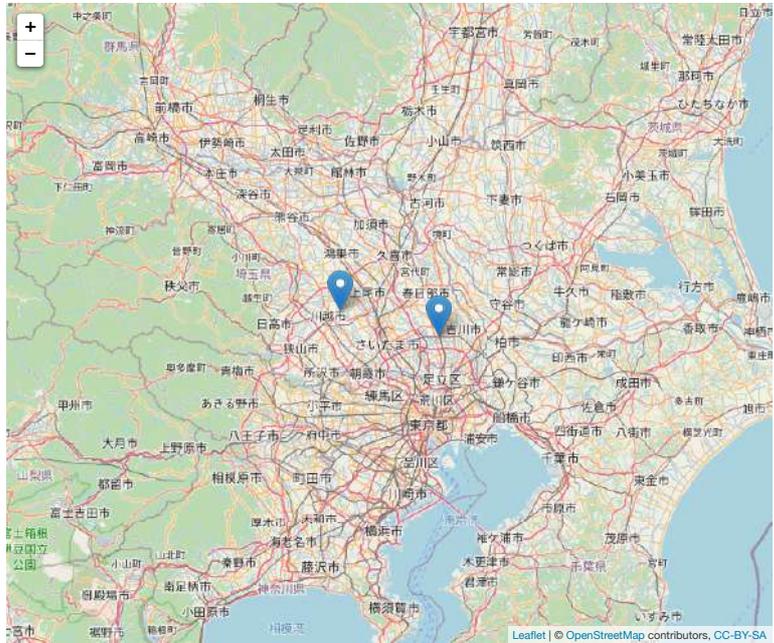
群馬県





施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巣内精子採取)
医療法人愛弘会横田マタニティホスピタル	●	●		●	
医療法人社団セキール会セキールレディースクリニック	●	●		●	●
医療法人館出張佐藤高崎ARTクリニック	●	●		●	

埼玉県



施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巣内精子採取)
獨協医科大学埼玉医療センター・リプロダクションセンター	●	●	●	●	●
埼玉医科大学総合医療センター	●	●	●	●	

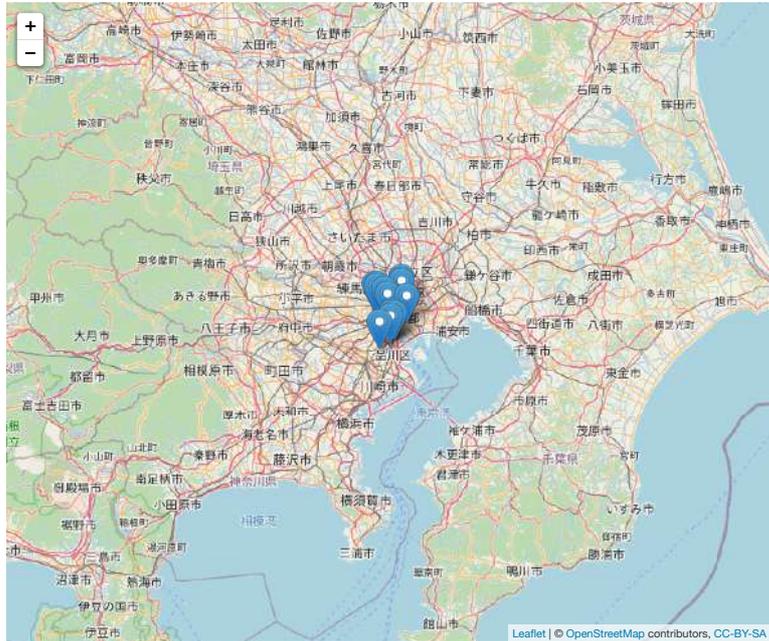
千葉県





施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巣内精子採取)
学校法人東京歯科大学 東京歯科大学市川総合病院	●	●		●	●
医療法人鉄蕉会亀田総合病院 生殖医療科 (ARTセンター)	●	●	●	●	●
医療法人鉄蕉会 亀田IVFクリニック幕張	●	●		●	●

東京都



施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巣内精子採取)
聖路加国際病院	●	●	●	●	
医療法人財団順和会山王病院	●	●			
順天堂大学産科婦人科学講座	●	●		●	
東京医科歯科大学病院	●	●	●	●	
東京大学医学部附属病院女性診療科・産科	●	●		●	●
昭和大学病院産婦人科	●	●		●	
東京医科大学病院	●	●		●	
加藤レディースクリニック	●	●		●	●
慶應義塾大学病院	●	●		●	
医療法人社団レディースクリニック京野 京野アートクリニック高輪	●	●	●	●	●
医療法人社団レディースクリニック京野 京野アートクリニック品川	●	●	●	●	●
医療法人社団杉一會 杉山産婦人科 新宿	●	●		●	●
浅田レディース品川クリニック	●	●		●	●

神奈川県





施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巣内精子採取)
聖マリアナ医科大学病院生殖医療センター	●	●	●	●	
横浜市立大学附属市民総合医療センター生殖医療センター	●	●	●	●	●
医療法人社団桐杏会 メディカルパーク横浜	●	●		●	●

© 2021 厚生労働行政推進調査事業費：小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究—安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して。



小児・AYA世代のがん患者等に対する
 妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究
 安全性（がん剤のアウトカム）と有効性（生殖剤のアウトカム）の確立を目指して



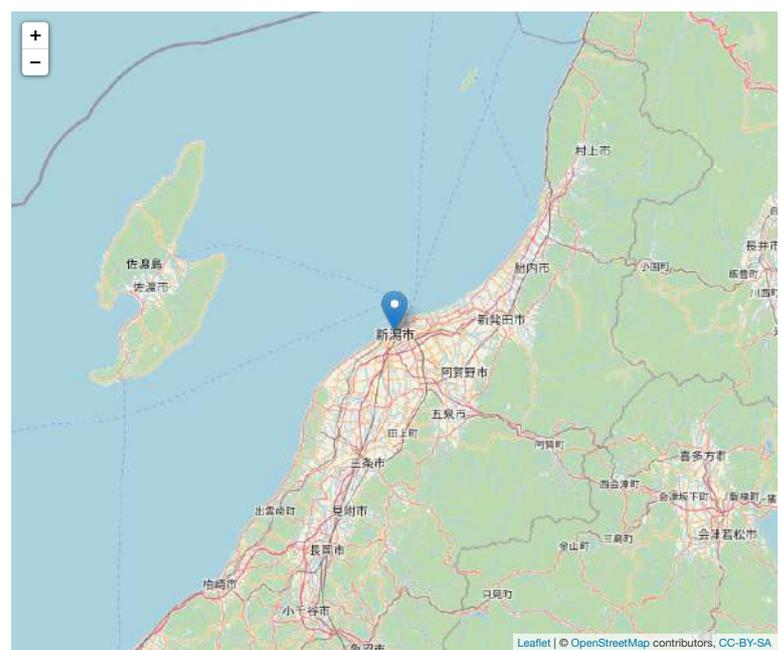
妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す > 中部地方

妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す

- 日本産科婦人科学会 >
- 日本泌尿器科学会 >
- 日本がん・生殖医療学会 >

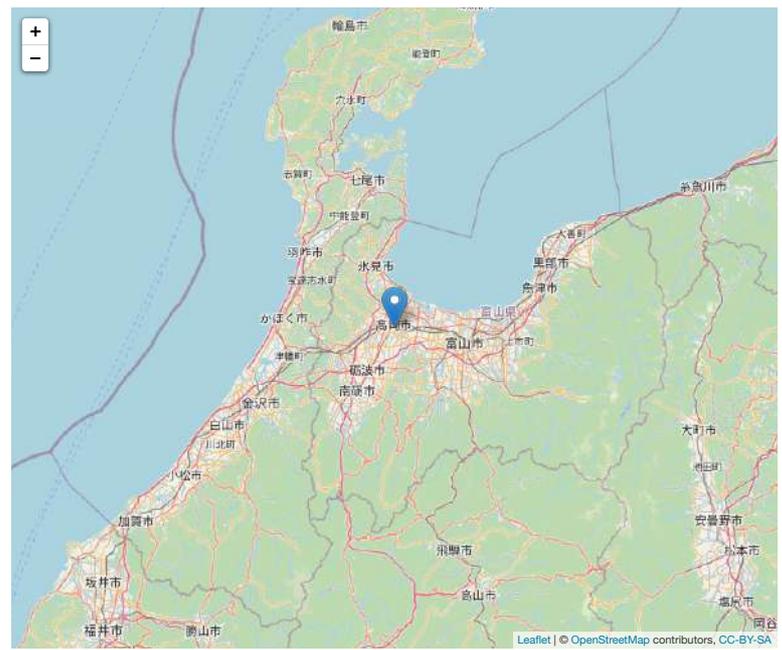
中部地方

新潟県



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
新潟大学医学総合病院産婦人科	●	●		●	

富山県



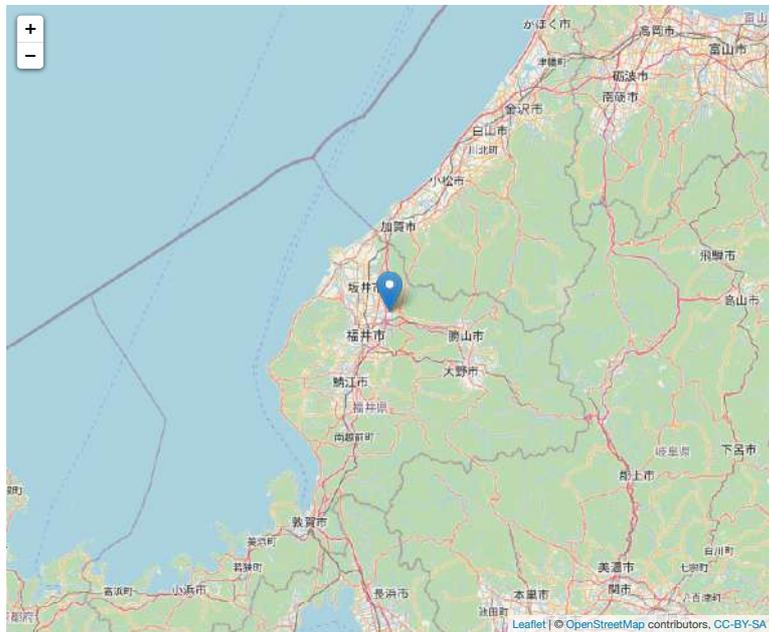
施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
医療法人社団あいう会あひARTクリニック	●	●		●	●

石川県

施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
該当する施設が見つかりませんでした					

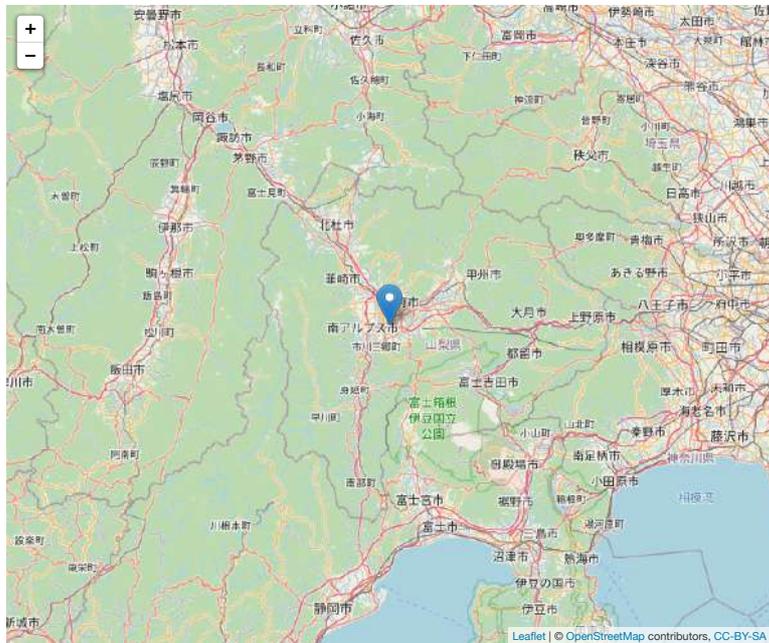
福井県





施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結 (精巣内精子採取)
福井大学医学部附属病院産婦人科	●	●		●	●

山梨県

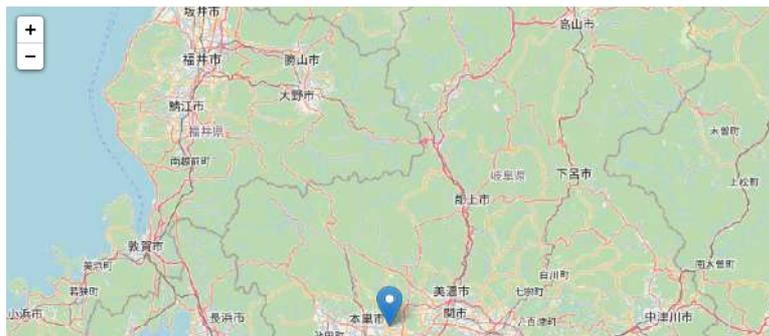


施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結 (精巣内精子採取)
山梨大学医学部附属病院・生殖医療センター	●	●	●	●	●

長野県

施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結 (精巣内精子採取)
該当する施設が見つかりませんでした					

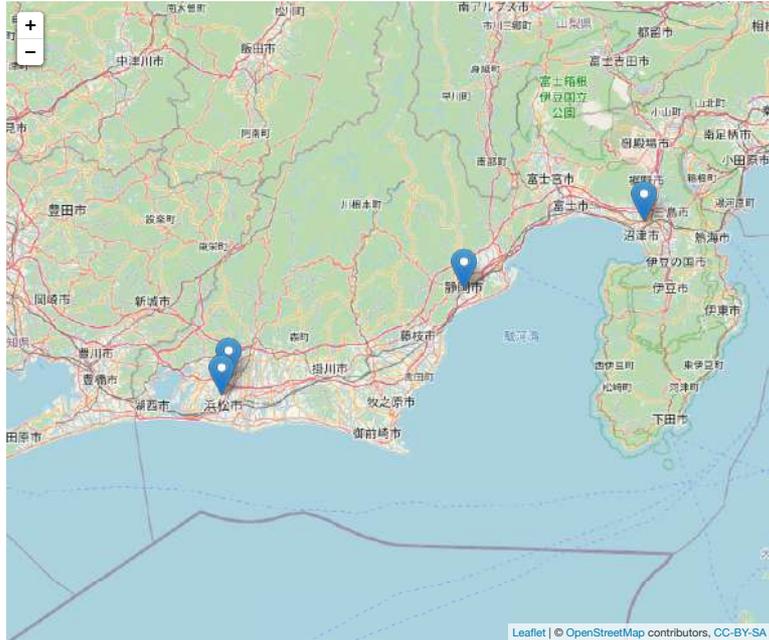
岐阜県





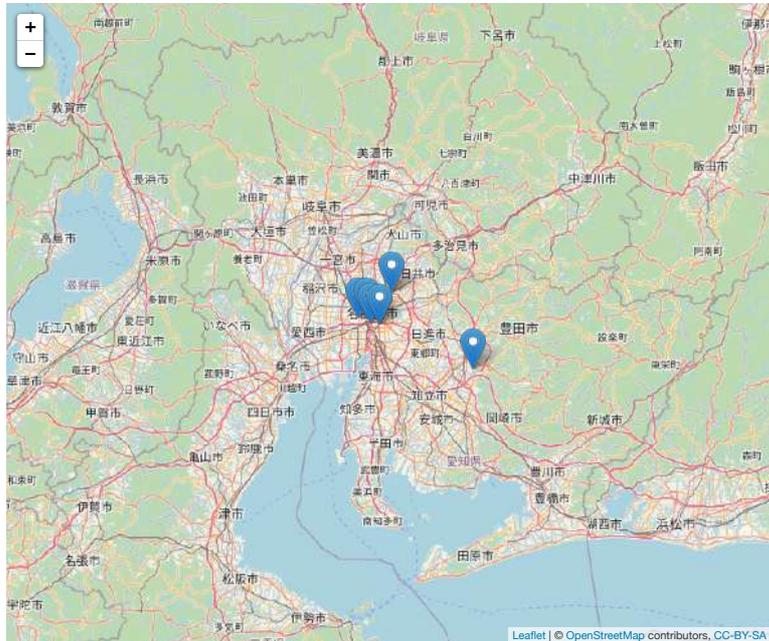
施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巣内精子採取)
国立大学法人岐阜大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	

静岡県



施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巣内精子採取)
社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院	●	●	●	●	●
浜松医科大学医学部附属病院	●	●		●	●
儀IVFクリニック	●	●		●	●
いながきレディースクリニック	●	●		●	●

愛知県



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	●	●		●	
名古屋大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	
トヨタ記念病院不妊センタージョイファミリー科	●	●		●	
医療法人成田育成会成田産婦人科	●	●		●	
浅田レディース勝川クリニック	●	●		●	●
浅田レディース名古屋駅前クリニック	●	●		●	●

© 2021 厚生労働行政推進調査事業費：小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究—安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して。



小児・AYA世代のがん患者等に対する
妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究
安全性（がん剤のアウトカム）と有効性（生体剤のアウトカム）の確立を目指して



妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す > 近畿地方

妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す

- 日本産科婦人科学会 >
- 日本泌尿器科学会 >
- 日本がん・生殖医療学会 >

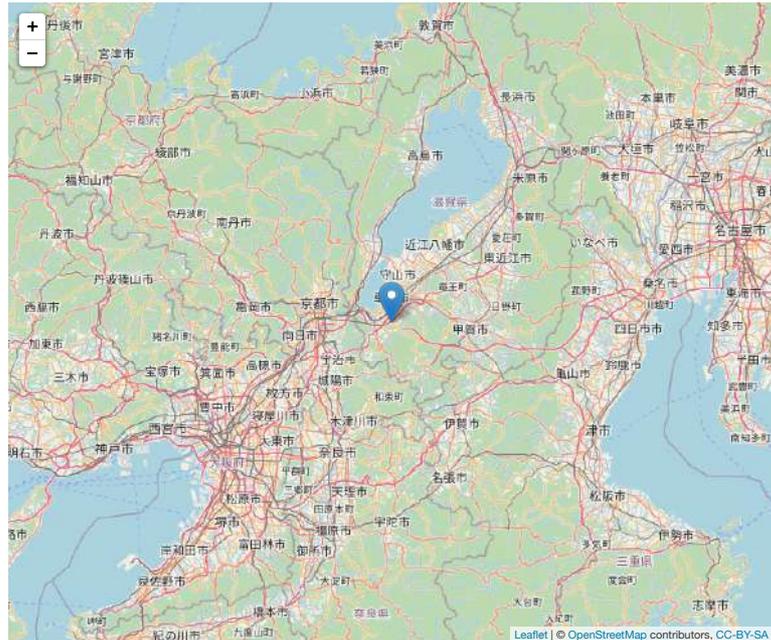
近畿地方

三重県



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
三重大学医学部附属病院高度生殖医療センター	●	●	●	●	●

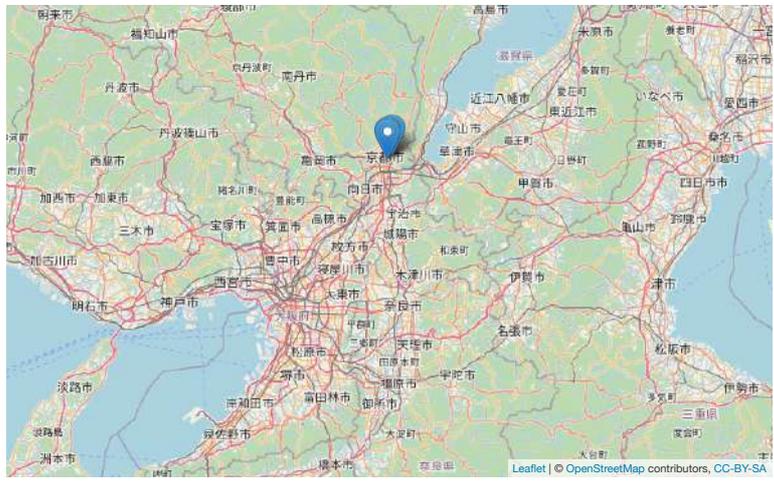
滋賀県



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
滋賀医科大学医学部附属病院	●	●	●	●	●

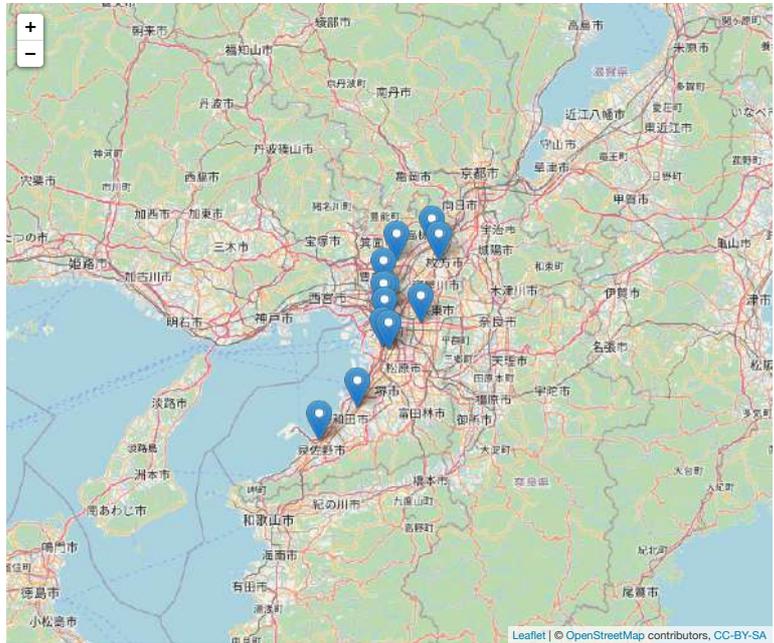
京都府





施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巣内精子採取)
京都府立医科大学附属病院産婦人科	●	●	●	●	
京都大学医学部附属病院・高度生殖医療センター	●	●	●	●	●
医療法人田村秀子婦人科医院	●	●		●	●

大阪府



施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巣内精子採取)
大阪急性期・総合医療センター産科・婦人科	●	●		●	●
大阪大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	●
大阪医科薬科大学病院	●	●		●	●
関西医科大学附属病院産婦人科	●	●		●	●
医療法人定生会谷口病院	●	●		●	
なかむらレディースクリニック	●	●		●	
医療法人オーク会オーク住吉産婦人科	●	●	●	●	●
医療法人越田クリニック	●	●		●	●
医療法人三慧会IVF大阪クリニック	●	●		●	●
IVFなんばクリニック	●	●		●	●
社会医療法人生長会 府中のぞみクリニック	●	●	●	●	●
医療法人三慧会HORACグランフロント大阪クリニック	●	●	●	●	

兵庫県



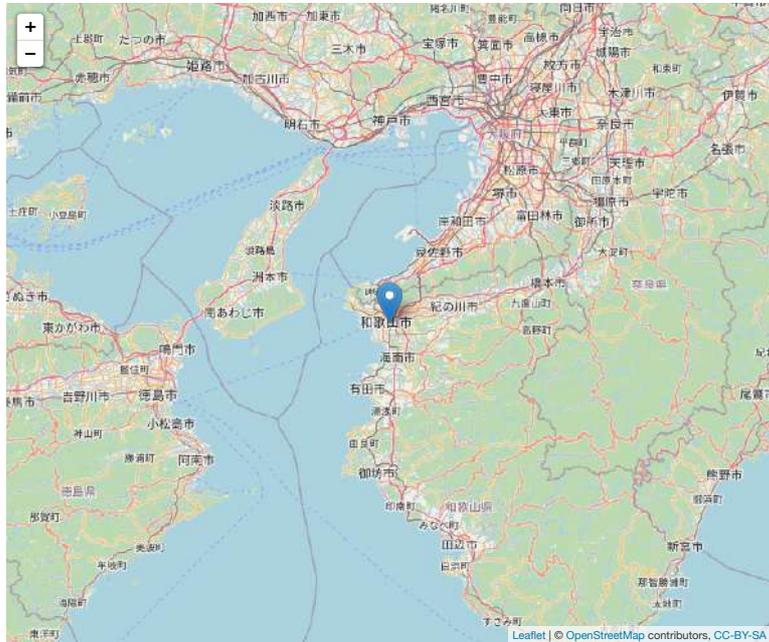


施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
兵庫医科大学病院産婦人科	●	●	●	●	●

奈良県

施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
該当する施設が見つかりませんでした					

和歌山県



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
うつのみやレディースクリニック	●	●			



小児・AYA世代のがん患者等に対する
 妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究
 安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して



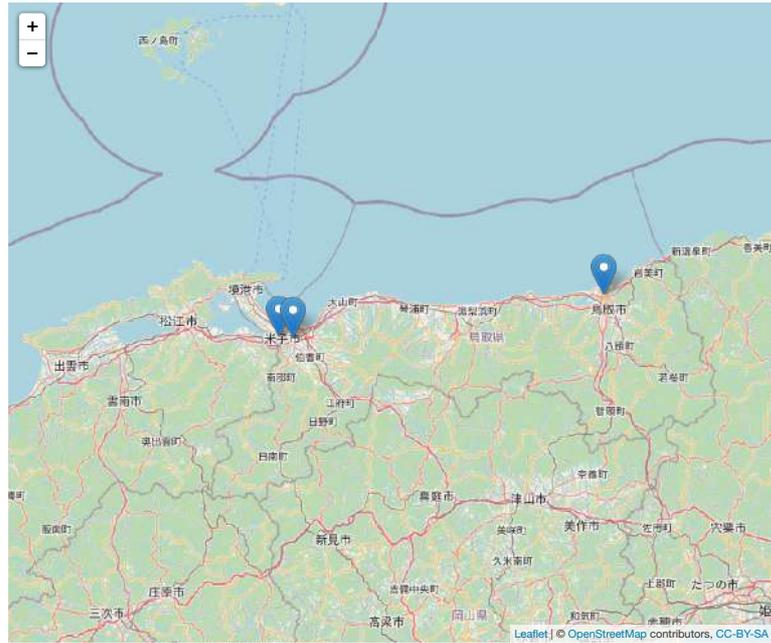
妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す > 中国地方

妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す

- 日本産科婦人科学会 >
- 日本泌尿器科学会 >
- 日本がん・生殖医療学会 >

中国地方

鳥取県



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
鳥取県立中央病院	●	●		●	
鳥取大学医学部附属病院産婦人科	●	●		●	
医療法人社団ミオ・ファミリーティ・クリニック	●	●	●		

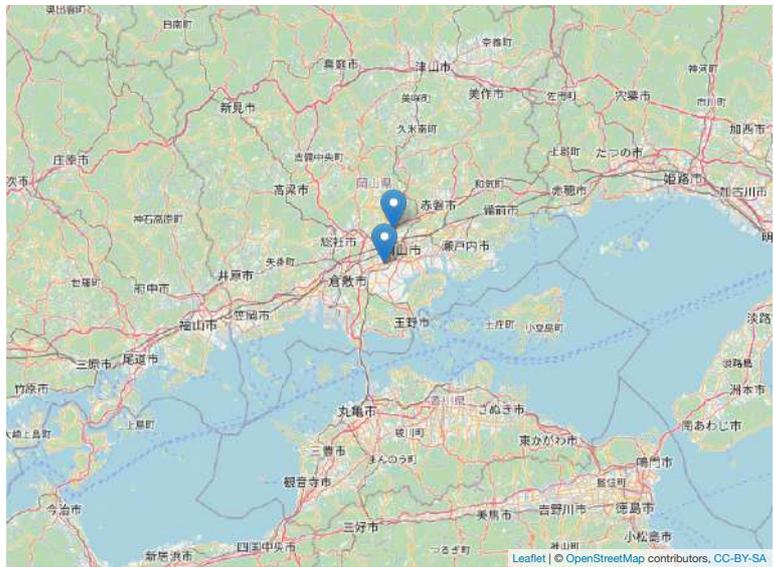
島根県



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
島根大学医学部附属病院産婦人科	●	●	●	●	
島根県立中央病院産婦人科	●	●		●	

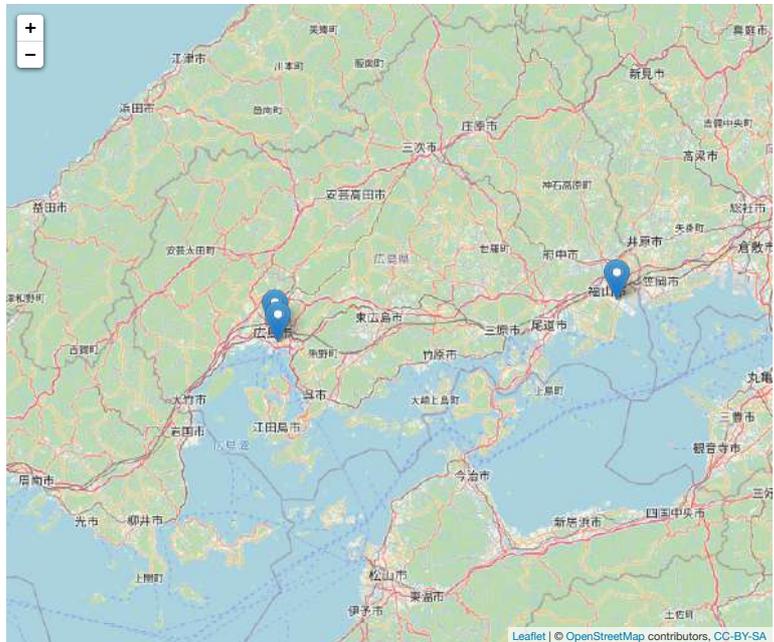
岡山県





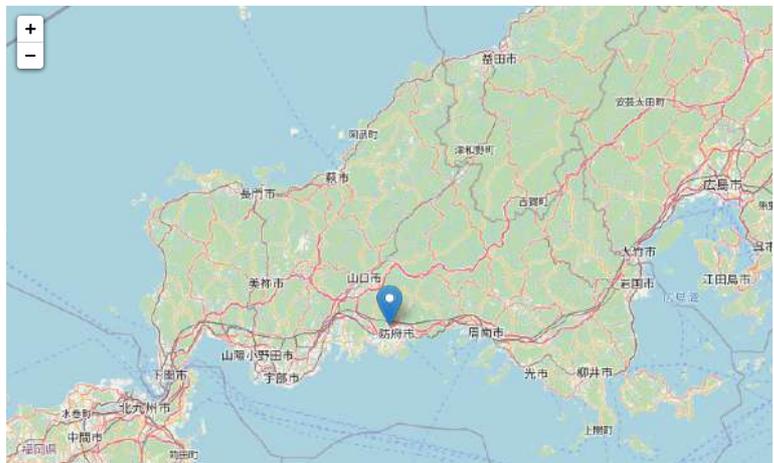
施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巣内精子採取)
三宅医院	●	●		●	●
医療法人社団 岡山二人クリニック	●	●		●	●

広島県



施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巣内精子採取)
県立広島病院生殖医療科	●	●	●	●	●
医療法人絹谷産婦人科	●	●		●	
よしだレディースクリニック内科・小児科	●	●		●	

山口県





施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巣内精子採取)
山口県立総合医療センター婦人科	●	●	●	●	●

© 2021 厚生労働行政推進調査事業費：小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究—安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して。



小児・AYA世代のがん患者等に対する
妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究
安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して



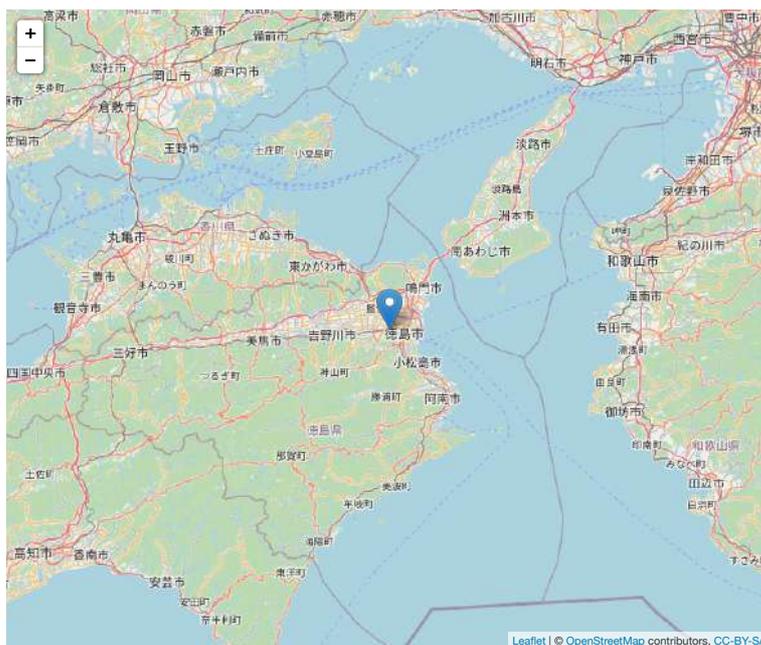
妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す > 四国地方

妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す

- 日本産科婦人科学会 >
- 日本泌尿器科学会 >
- 日本がん・生殖医療学会 >

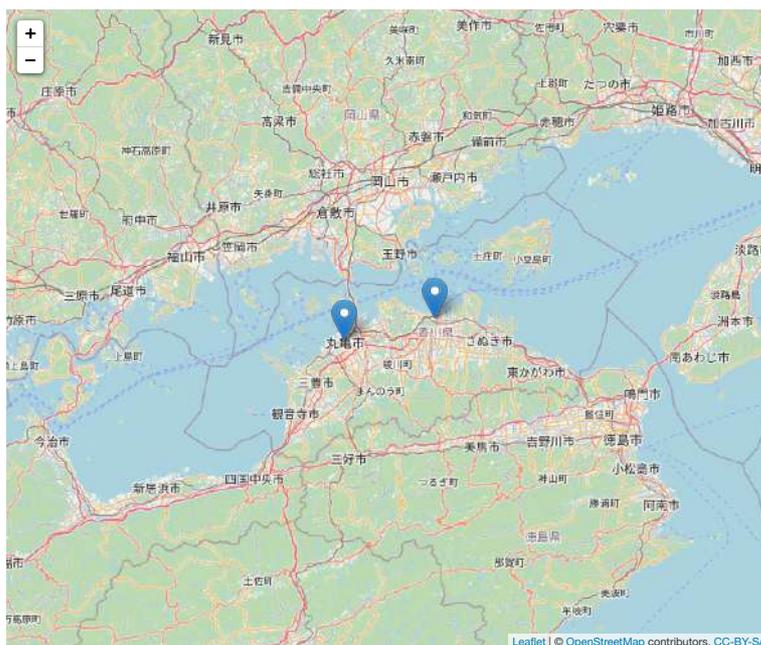
四国地方

徳島県



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
徳島大学病院産婦人科	●	●	●	●	●

香川県

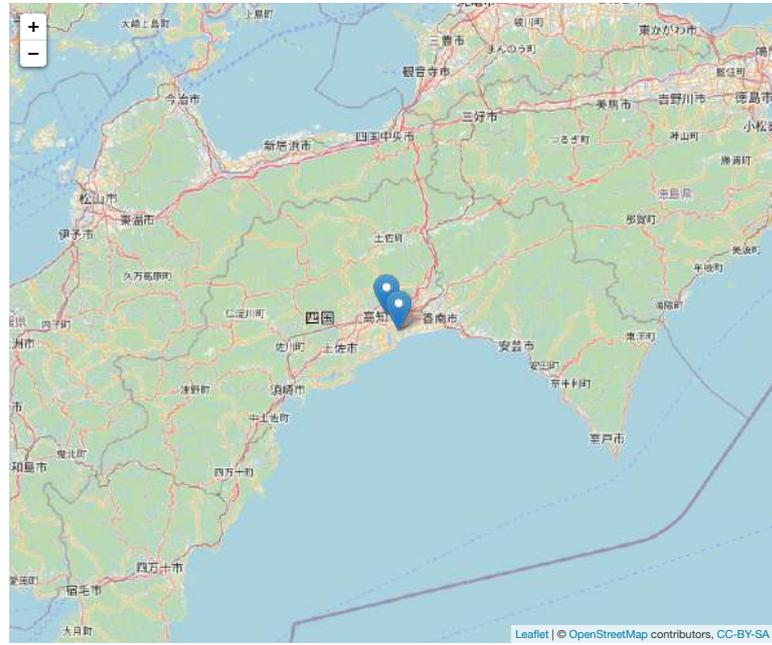


施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
高松赤十字病院	●	●	●		
厚仁病院産婦人科	●	●		●	●

愛媛県

施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
該当する施設が見つかりませんでした					

高知県



施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巣内精子採取)
レディスクリニックコスモス	●	●		●	
高知医療センター	●	●		●	●

© 2021 厚生労働行政推進調査事業費：小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究—安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して。



小児・AYA世代のがん患者等に対する
妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究
安全性（がん剤のアウトカム）と有効性（生殖剤のアウトカム）の確立を目指して



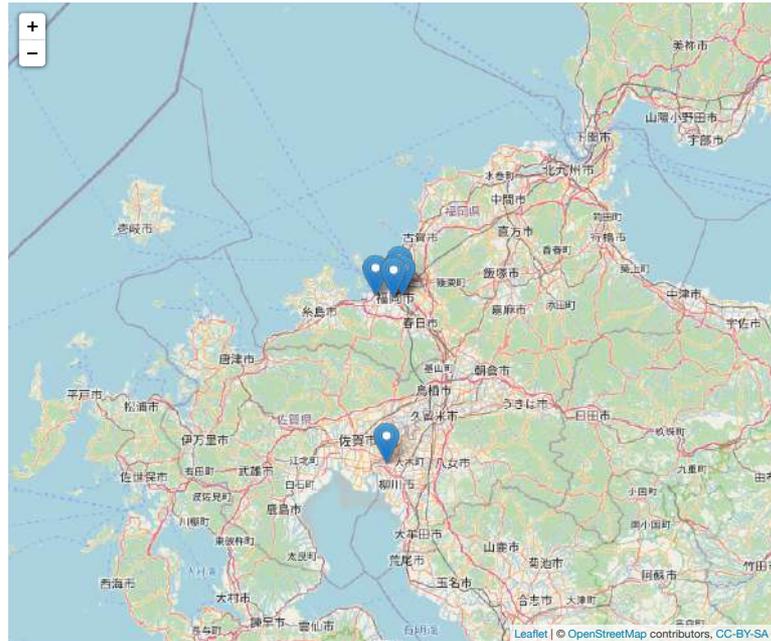
妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す > 九州地方

妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す

- 日本産科婦人科学会 >
- 日本泌尿器科学会 >
- 日本がん・生殖医療学会 >

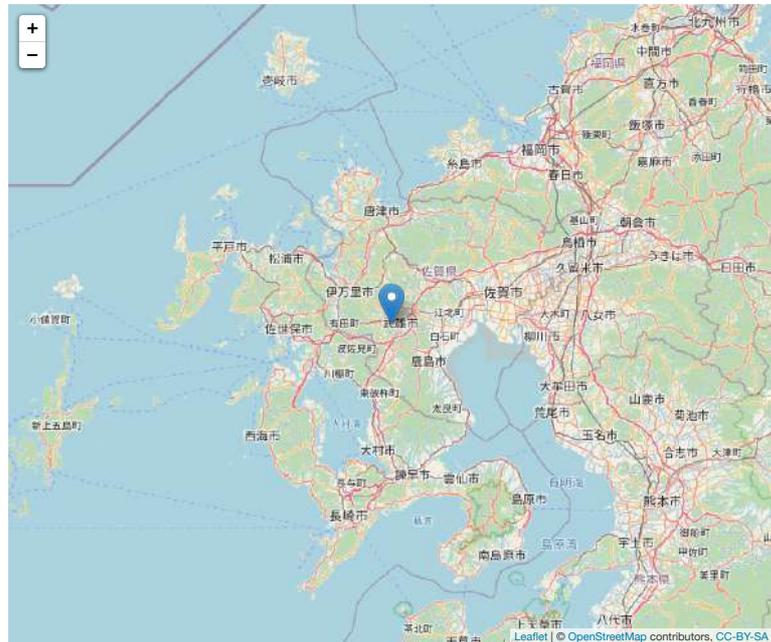
九州地方

福岡県



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
九州大学病院	●	●		●	
医療法人社団高邦会高木病院産婦人科	●	●	●	●	●
医療法人中央レディスクリニック		●			
医療法人アイブイエフ詠田クリニック	●	●			
医療法人蔵本ウイメンズクリニック	●	●			
医療法人社団高邦会福岡山王病院	●	●		●	

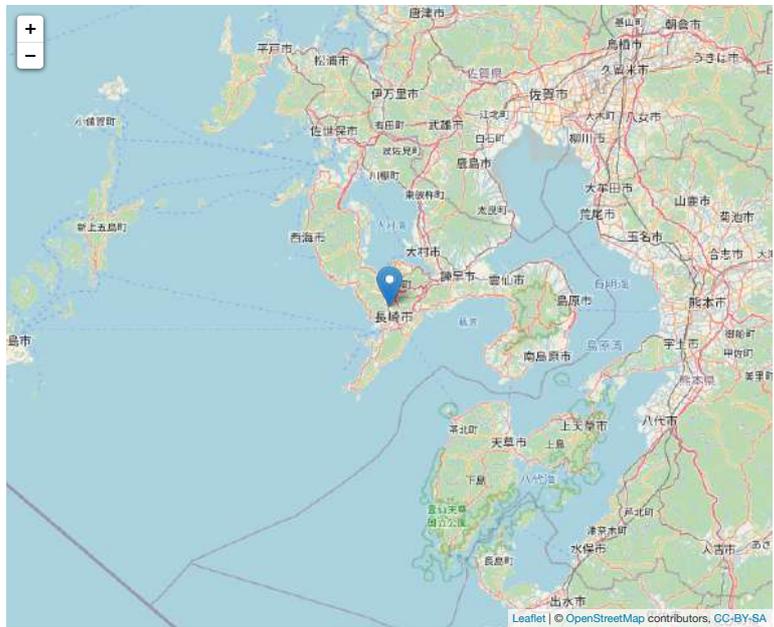
佐賀県



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
医療法人永世会 谷口眼科婦人科	●	●		●	

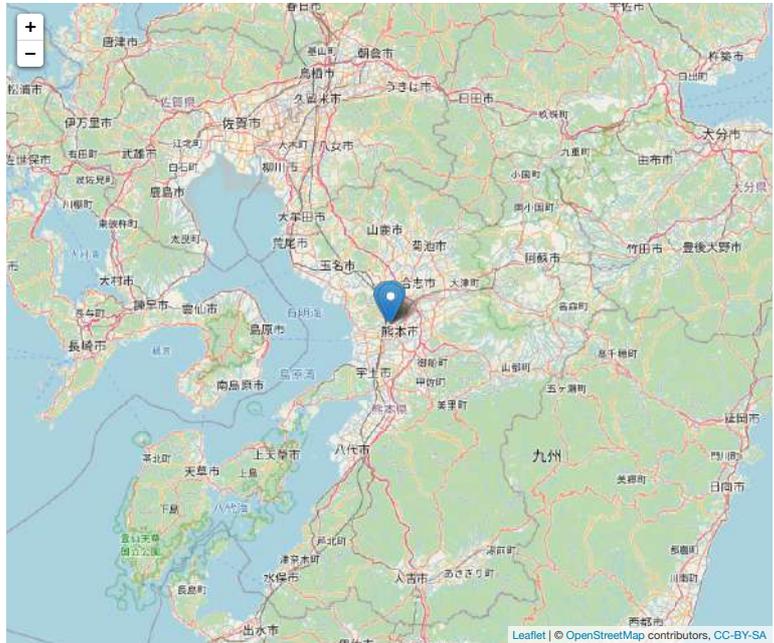
長崎県





施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巢内精子採取)
長崎大学病院産科婦人科	●	●	●		

熊本県



施設名	未受精卵子凍結	胚(受精卵)凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結(精巢内精子採取)
熊本大学医学部附属病院産科婦人科	●	●		●	
福田病院 アートセンター	●	●		●	
医療法人社団ソフィア愛育会ソフィアレディスクリニック水道町	●	●		●	

大分県



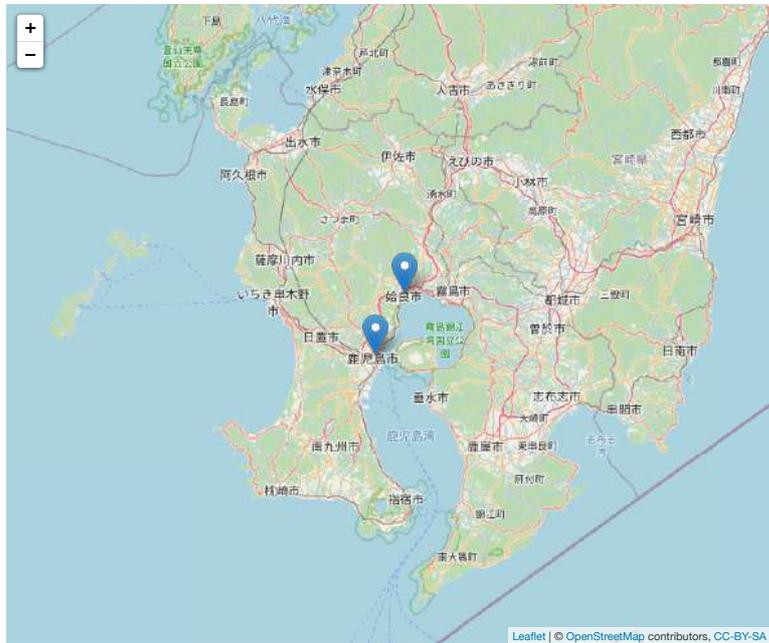


施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
大分大学医学部附属病院産婦人科	●	●		●	●
医療法人セント・ルカ セント・ルカ産婦人科/セント・ルカ生殖医療研究所	●	●		●	

宮崎県

施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
該当する施設が見つかりませんでした					

鹿児島県



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
竹内レディースクリニック附設高度生殖医療センター	●	●		●	●
松田ウイメンズクリニック		●			



小児・AYA世代のがん患者等に対する
 妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究
 安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して



妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す > 沖縄県

妊孕性温存実施施設（研究協力施設）を探す

- 日本産科婦人科学会 >
- 日本泌尿器科学会 >
- 日本がん・生殖医療学会 >

沖縄県



施設名	未受精卵子凍結	胚（受精卵）凍結	卵巣組織凍結	精子凍結	精子凍結（精巣内精子採取）
社会医療法人 友愛会 友愛医療センター	●	●		●	●
琉球大学医学部附属病院 周産母子センター	●	●	●	●	●

© 2021 厚生労働行政推進調査事業費：小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法のエビデンス確立を目指した研究—
 安全性（がん側のアウトカム）と有効性（生殖側のアウトカム）の確立を目指して。

がんに立ち向かう人々が待ち望んでいた
助成金の実現しました。

生む未来への助成金

卵子・精子・受精卵の凍結保存

治療を始める前に、主治医にご相談を。

妊孕性温存療法（卵子・精子・受精卵の凍結保存等）について知りたい方は、こちらから▶



がんに立ち向かう人々が待ち望んでいた
助成金が実現しました。

生む未来への助成金

卵子・精子・受精卵の凍結保存

治療を始める前に、主治医にご相談を。

妊孕性温存療法(卵子・精子・受精卵の凍結保存等)について知りたい方は、こちらから▶



にんようせい

妊孕性温存療法に対する 費用助成が始まりました

43歳未満の方が対象です

対象治療	助成上限額 / 1回*	助成回数
未受精卵子凍結	20万円	2回まで
精子凍結	2.5万円	2回まで
精子凍結(精巣内精子採取)	35万円	2回まで
胚(受精卵)凍結	35万円	2回まで
卵巣組織凍結	40万円	2回まで (組織採取時に1回、再移植時に1回)

*医療保険適用外費用の額が上限となります。助成上限額に関しては自治体によって異なる場合がありますので、詳細はお住まいの自治体窓口にお尋ねください。

妊孕性とは

妊孕性とは、妊娠するために必要な能力のことで、がん等の治療で低下する場合があります。がん等の治療にあたり、自分の妊孕性への影響について知り、対策を考える治療をがん・生殖医療と言います。

詳細は日本がん・生殖医療学会HPをご覧ください▶▶▶<http://www.j-sfp.org>



対象者、対象疾患等について

- 年齢上限は男女ともに43歳未満(凍結保存時)、年齢下限は制限なしです。
- 所得制限はありません。
- 対象疾患 / 対象となる治療内容
 - 『小児・思春期・若年がん患者の妊孕性温存に関する診療ガイドライン』(日本癌治療学会)の妊孕性低下リスク分類に示された治療のうち、高・中間・低リスクの治療。
 - 長期間の治療によって卵巣予備機能の低下が想定されるがん疾患・乳がん(ホルモン療法)等
 - 造血幹細胞移植が実施される非がん疾患：再生不良性貧血等
 - アルキル化剤が投与される非がん疾患：全身性エリテマトーデス等
- 助成の対象者は、疾患担当医師と生殖医療を専門とする医師(妊孕性温存療法を担当する医師)の両者の検討によって選定されます。
- 助成対象の医療機関を受診した上で、専用アプリをご自身のスマートフォンやタブレットにダウンロードし、登録する必要があります。専用アプリでは登録されたご自身のデータを閲覧できるほか、患者さんに役立つ機能を提供していく予定です。

対象医療機関について

助成対象になる妊孕性温存療法を実施する医療機関は、厚生労働科学研究費補助金研究班ホームページでご確認ください▶▶▶<http://outcome2021.org/>



妊孕性温存療法の研究促進にご協力をお願いします

妊孕性温存療法の研究を促進するために定期的に(年1回以上)患者さんの臨床情報等を収集します。収集した情報は、日本がん・生殖医療登録システム(JOFR)のセキュリティレベルの高い国内サーバーで管理されます。収集した情報は個人が特定されない形で妊孕性温存療法の研究に利用されます。